

(電子メール施行)  
企水第1078号  
令和2年7月2日

関係事務所長 様

水道課長

令和2年度 水道施設整備費国庫補助事業に係る歩掛表の送付および運用について(通知)

標記のことについて、令和2年度水道施設整備費国庫補助事業に係る歩掛表を別紙により送付します。運用については、下記によることとしましたので通知します。

事業の実施にあたり、適正に取り扱っていただくよう、よろしく申し上げます。

記

1 諸経费率等の運用について

以下については令和2年8月1日より適用とする。

- (1) 共通仮設费率の補正 . . . . .【別紙P. 1~10/17】
- (2) 現場管理费率の補正 . . . . .【別紙P. 11/17~14/17】

2 その他の歩掛りの運用について

上記1(1)~(4)以外の歩掛の改定については、令和2年度県土整備部土木工事標準積算基準書の改定日にあわせ適用することを予定しています。後日改めて通知します。

【問い合わせ先】

水道課 施設整備班

TEL : 078-341-7711(代表) (内線)5442

## 令和2年度水道施設整備費に係る歩掛表 改定総括表

項 目	令和1年度版 頁番号	内 容
第一編 請負工事標準歩掛		
第1章 積算基準		
第2節 工事費の積算		
1-2-2 間接工事費		
1-2-2-2 共通仮設費	14	・仮設材等の運搬費用に係る基本運賃表の変更
1-2-2-3 現場管理費	25	・施工時期が真夏日となる場合の補正の新設
	27	・現場管理費率標準値の変更
第2章 開削工歩掛		
第1節 標準掘削断面		
2-1-3 掘削幅の算定	39	・GX形継手 350mm の追加
第3節 鋳鉄管布設工		
2-3-3 メカニカル継手歩掛表	51	・US形継手の解説の追加
2-3-8 GX形継手接合歩掛表	55	・GX形継手 350mm の追加
第8節 管切断工		
2-8-3 鋳鉄管切断・溝切り加工歩掛表	89～90	・GX形継手 350mm の追加

※上記のほか、全般を通して、以下の改定を行っている。

- ・誤解しやすい表現に対する補足説明の追加
- ・誤記の訂正

令和2年度水道施設整備費に係る歩掛表 改定比較表

令和1年度版 頁番号	現行（令和1年度）	改定（令和2年度）																																																																																																																	
P10  P11	(4)-1 運搬費 1) 運搬費の積算  2) 積算方法 ① 共通仮設費に計上される運搬費 (イ) 共通仮設費率に含まれる運搬費 a. 質量20t未満の建設機械の搬入、搬出及び現場内小運搬（分解・組立を含む） b. 器材等（型枠材、支保材、足場材、敷鉄板（敷鉄板設置撤去工で積上げた分は除く）、橋梁ベント、橋梁架設用タワー、橋梁用架設桁設備、排砂管、トレミー管、トンネル用スライディングセントル等）の搬入、搬出及び現場内小運搬 c. 建設機械の自走による運搬（トラッククレーン油圧伸縮ジブ型80t以上は、積み上げるものとする。） d. 建設機械等（重建設機械を含む）の日々回送（分解・組立、輸送）に要する費用 e. 質量20t以上の建設機械の現場内小運搬 ただし、特殊な現場条件等により分解・組立を必要とする場合は別途加算出来るものとする。 f. 上記1)、①、(ハ)の中で、トラッククレーン（油圧伸縮ジブ型20～50t吊）・ラフテレーンクレーン（油圧伸縮ジブ型20～70t吊）の分解、組立及び輸送に要する費用	(4)-1 運搬費 1) 運搬費の積算  2) 積算方法 ① 共通仮設費に計上される運搬費 (イ) 共通仮設費率に含まれる運搬費 a. 質量20t未満の建設機械の搬入、搬出及び現場内小運搬（分解・組立を含む） b. 器材等（型枠材、支保材、足場材、 <b>仮囲い</b> 、敷鉄板（敷鉄板設置撤去工で積上げた分は除く）、 <b>作業車（PC橋片持ち架設工）</b> 、橋梁ベント、橋梁架設用タワー、橋梁用架設桁設備、排砂管、トレミー管、トンネル用スライディングセントル等）の搬入、搬出及び現場内小運搬 c. 建設機械の自走による運搬（トラッククレーン油圧伸縮ジブ型80t以上は、積み上げるものとする。） d. 建設機械等（重建設機械を含む）の日々回送（分解・組立、輸送）に要する費用 e. 質量20t以上の建設機械の現場内小運搬 ただし、特殊な現場条件等により分解・組立を必要とする場合は別途加算出来るものとする。 f. 上記1)、①、(ハ)の中で、トラッククレーン（油圧伸縮ジブ型20～50t吊）・ラフテレーンクレーン（油圧伸縮ジブ型20～70t吊）の分解、組立及び輸送に要する費用																																																																																																																	
P13	表-3 建設機械運搬方法 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th colspan="2">自 走</th> <th colspan="2">車 載</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>速度 (km/h)</th> <th>労務</th> <th>車種</th> <th>機 械 質 量 ( t )</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路面切削機 <small>(ホイール式・廃材積込装置付)</small></td> <td>2.0m</td> <td></td> <td></td> <td>R</td> <td>29.00</td> <td></td> </tr> <tr> <td>除雪ドーザ <small>(クローラ型) (普通)</small></td> <td>21t</td> <td></td> <td></td> <td>R</td> <td>21.90</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スタビライザ <small>(路床改良用)</small></td> <td>深1.2m 幅2.0m</td> <td></td> <td></td> <td>R</td> <td>23.50</td> <td></td> </tr> <tr> <td>自走式破砕機</td> <td>クラッシャー寸法 開 450mm 幅 925mm</td> <td></td> <td></td> <td>R</td> <td>30.00</td> <td></td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機 <small>(硬質地盤専用)</small></td> <td>鋼矢板Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型用</td> <td></td> <td></td> <td>R</td> <td>29.70</td> <td></td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機 <small>(硬質地盤専用)</small></td> <td>鋼矢板V<sub>L</sub>・VI<sub>L</sub>・Ⅱ<sub>W</sub>・Ⅲ<sub>W</sub>・Ⅳ<sub>W</sub>型用</td> <td></td> <td></td> <td>R</td> <td>37.90</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-top: 10px;">(注) 1. 貨物自動車による運搬は別途計上する。                      2. 車載のRはトレーラである。                      3. 本表に掲載のある建設機械については、分解組立の必要はない。</p>	機 械 名	規 格	自 走		車 載		備 考	速度 (km/h)	労務	車種	機 械 質 量 ( t )	路面切削機 <small>(ホイール式・廃材積込装置付)</small>	2.0m			R	29.00		除雪ドーザ <small>(クローラ型) (普通)</small>	21t			R	21.90		スタビライザ <small>(路床改良用)</small>	深1.2m 幅2.0m			R	23.50		自走式破砕機	クラッシャー寸法 開 450mm 幅 925mm			R	30.00		油圧式杭圧入引抜機 <small>(硬質地盤専用)</small>	鋼矢板Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型用			R	29.70		油圧式杭圧入引抜機 <small>(硬質地盤専用)</small>	鋼矢板V <sub>L</sub> ・VI <sub>L</sub> ・Ⅱ <sub>W</sub> ・Ⅲ <sub>W</sub> ・Ⅳ <sub>W</sub> 型用			R	37.90		表-3 建設機械運搬方法 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th colspan="2">自 走</th> <th colspan="2">車 載</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>速度 (km/h)</th> <th>労務</th> <th>車種</th> <th>機 械 質 量 ( t )</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路面切削機 <small>(ホイール式・廃材積込装置付)</small></td> <td>2.0m</td> <td></td> <td></td> <td>R</td> <td>29.00</td> <td></td> </tr> <tr> <td>除雪ドーザ <small>(クローラ型) (普通)</small></td> <td>21t</td> <td></td> <td></td> <td>R</td> <td>21.90</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スタビライザ <small>(路床改良用)</small></td> <td>深1.2m 幅2.0m</td> <td></td> <td></td> <td>R</td> <td>23.50</td> <td></td> </tr> <tr> <td>自走式破砕機</td> <td>クラッシャー寸法 開 450mm 幅 925mm</td> <td></td> <td></td> <td>R</td> <td>30.00</td> <td></td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機 <small>(硬質地盤専用)</small></td> <td>鋼矢板Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型用</td> <td></td> <td></td> <td>R</td> <td>29.70</td> <td></td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機 <small>(硬質地盤専用)</small></td> <td>鋼矢板V<sub>L</sub>・VI<sub>L</sub>・Ⅱ<sub>W</sub>・Ⅲ<sub>W</sub>・Ⅳ<sub>W</sub>型用</td> <td></td> <td></td> <td>R</td> <td>37.90</td> <td></td> </tr> <tr style="border: 2px solid red;"> <td>コンクリート吹付機 <small>(湿式吹付・吹付ロボット一体 ・エアコンプレッサ搭載)</small></td> <td>吹付範囲半径7m級・ 吐出量8～22m<sup>3</sup>級</td> <td></td> <td></td> <td>R</td> <td>22.00</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-top: 10px;">(注) 1. 貨物自動車による運搬は別途計上する。                      2. 車載のRはトレーラである。                      3. 本表に掲載のある建設機械については、分解組立の必要はない。</p>	機 械 名	規 格	自 走		車 載		備 考	速度 (km/h)	労務	車種	機 械 質 量 ( t )	路面切削機 <small>(ホイール式・廃材積込装置付)</small>	2.0m			R	29.00		除雪ドーザ <small>(クローラ型) (普通)</small>	21t			R	21.90		スタビライザ <small>(路床改良用)</small>	深1.2m 幅2.0m			R	23.50		自走式破砕機	クラッシャー寸法 開 450mm 幅 925mm			R	30.00		油圧式杭圧入引抜機 <small>(硬質地盤専用)</small>	鋼矢板Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型用			R	29.70		油圧式杭圧入引抜機 <small>(硬質地盤専用)</small>	鋼矢板V <sub>L</sub> ・VI <sub>L</sub> ・Ⅱ <sub>W</sub> ・Ⅲ <sub>W</sub> ・Ⅳ <sub>W</sub> 型用			R	37.90		コンクリート吹付機 <small>(湿式吹付・吹付ロボット一体 ・エアコンプレッサ搭載)</small>	吹付範囲半径7m級・ 吐出量8～22m <sup>3</sup> 級			R	22.00	
機 械 名	規 格			自 走		車 載			備 考																																																																																																										
		速度 (km/h)	労務	車種	機 械 質 量 ( t )																																																																																																														
路面切削機 <small>(ホイール式・廃材積込装置付)</small>	2.0m			R	29.00																																																																																																														
除雪ドーザ <small>(クローラ型) (普通)</small>	21t			R	21.90																																																																																																														
スタビライザ <small>(路床改良用)</small>	深1.2m 幅2.0m			R	23.50																																																																																																														
自走式破砕機	クラッシャー寸法 開 450mm 幅 925mm			R	30.00																																																																																																														
油圧式杭圧入引抜機 <small>(硬質地盤専用)</small>	鋼矢板Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型用			R	29.70																																																																																																														
油圧式杭圧入引抜機 <small>(硬質地盤専用)</small>	鋼矢板V <sub>L</sub> ・VI <sub>L</sub> ・Ⅱ <sub>W</sub> ・Ⅲ <sub>W</sub> ・Ⅳ <sub>W</sub> 型用			R	37.90																																																																																																														
機 械 名	規 格	自 走		車 載		備 考																																																																																																													
		速度 (km/h)	労務	車種	機 械 質 量 ( t )																																																																																																														
路面切削機 <small>(ホイール式・廃材積込装置付)</small>	2.0m			R	29.00																																																																																																														
除雪ドーザ <small>(クローラ型) (普通)</small>	21t			R	21.90																																																																																																														
スタビライザ <small>(路床改良用)</small>	深1.2m 幅2.0m			R	23.50																																																																																																														
自走式破砕機	クラッシャー寸法 開 450mm 幅 925mm			R	30.00																																																																																																														
油圧式杭圧入引抜機 <small>(硬質地盤専用)</small>	鋼矢板Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型用			R	29.70																																																																																																														
油圧式杭圧入引抜機 <small>(硬質地盤専用)</small>	鋼矢板V <sub>L</sub> ・VI <sub>L</sub> ・Ⅱ <sub>W</sub> ・Ⅲ <sub>W</sub> ・Ⅳ <sub>W</sub> 型用			R	37.90																																																																																																														
コンクリート吹付機 <small>(湿式吹付・吹付ロボット一体 ・エアコンプレッサ搭載)</small>	吹付範囲半径7m級・ 吐出量8～22m <sup>3</sup> 級			R	22.00																																																																																																														

令和2年度水道施設整備費に係る歩掛表 改定比較表

令和1年度版 頁番号	現行（令和1年度）	改定（令和2年度）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
P14	<p>④ 仮設材等の運搬 ④-1 仮設材等（鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等）の運搬費用</p> <p style="text-align: center;">基本運賃表 (単位：円/t)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>距離 \ 製品長</th> <th colspan="2">12m以内</th> <th colspan="2">12m超～15m以内</th> <th colspan="2">15m超</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>10kmまで</td><td>2,400</td><td>(2,070)</td><td>2,540</td><td>(2,540)</td><td>2,970</td><td>(2,950)</td></tr> <tr><td>20 "</td><td>2,500</td><td>(2,200)</td><td>2,750</td><td>(2,700)</td><td>3,250</td><td>(3,220)</td></tr> <tr><td>30 "</td><td>2,700</td><td>(2,450)</td><td>2,750</td><td>(2,700)</td><td>3,500</td><td>(3,460)</td></tr> <tr><td>40 "</td><td>2,850</td><td>(2,690)</td><td>3,000</td><td>(2,940)</td><td>3,670</td><td>(3,670)</td></tr> <tr><td>50 "</td><td>3,100</td><td>(2,940)</td><td>3,300</td><td>(3,220)</td><td>3,950</td><td>(3,920)</td></tr> <tr><td>60 "</td><td>3,270</td><td>(3,150)</td><td>3,750</td><td>(3,550)</td><td>4,150</td><td>(4,150)</td></tr> <tr><td>70 "</td><td>3,590</td><td>(3,380)</td><td>3,970</td><td>(3,820)</td><td>4,380</td><td>(4,380)</td></tr> <tr><td>80 "</td><td>3,780</td><td>(3,610)</td><td>4,210</td><td>(4,150)</td><td>4,610</td><td>(4,610)</td></tr> <tr><td>90 "</td><td>3,920</td><td>(3,830)</td><td>4,390</td><td>(4,390)</td><td>4,840</td><td>(4,840)</td></tr> <tr><td>100 "</td><td>4,090</td><td>(4,060)</td><td>4,640</td><td>(4,540)</td><td>5,050</td><td>(5,050)</td></tr> <tr><td>110 "</td><td>4,290</td><td>(4,250)</td><td>4,760</td><td>(4,670)</td><td>5,260</td><td>(5,260)</td></tr> <tr><td>120 "</td><td>4,490</td><td>(4,270)</td><td>4,940</td><td>(4,820)</td><td>5,470</td><td>(5,460)</td></tr> <tr><td>130 "</td><td>4,680</td><td>(4,550)</td><td>5,110</td><td>(4,960)</td><td>5,660</td><td>(5,630)</td></tr> <tr><td>140 "</td><td>4,870</td><td>(4,550)</td><td>5,290</td><td>(5,120)</td><td>5,820</td><td>(5,820)</td></tr> <tr><td>150 "</td><td>5,070</td><td>(4,830)</td><td>5,550</td><td>(5,330)</td><td>6,030</td><td>(6,030)</td></tr> <tr><td>160 "</td><td>5,350</td><td>(4,830)</td><td>5,800</td><td>(5,500)</td><td>6,210</td><td>(6,210)</td></tr> <tr><td>170 "</td><td>5,470</td><td>(5,110)</td><td>5,970</td><td>(5,650)</td><td>6,390</td><td>(6,390)</td></tr> <tr><td>180 "</td><td>5,590</td><td>(5,200)</td><td>6,020</td><td>(5,860)</td><td>6,560</td><td>(6,560)</td></tr> <tr><td>190 "</td><td>5,760</td><td>(5,400)</td><td>6,040</td><td>(6,050)</td><td>6,760</td><td>(6,740)</td></tr> <tr><td>200 "</td><td>5,980</td><td>(5,600)</td><td>6,230</td><td>(6,270)</td><td>6,940</td><td>(6,910)</td></tr> <tr><td>200kmを超え500kmまで 20kmまでを増すごとに</td><td>275</td><td>( 280)</td><td>300</td><td>( 350)</td><td>350</td><td>( 400)</td></tr> <tr><td>500kmを超え 50kmまでを増すごとに</td><td>573</td><td>( 600)</td><td>600</td><td>( 700)</td><td>800</td><td>( 826)</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 北海道・東北・北陸・中国・四国・九州の6地方は( )内の運賃を適用する。 発地・着地で地方が異なる場合は、発注機関の存在する地方を適用する。 2. 敷鉄板については敷鉄板設置撤去工で積上げた敷鉄板を対象とする。</p>	距離 \ 製品長	12m以内		12m超～15m以内		15m超		10kmまで	2,400	(2,070)	2,540	(2,540)	2,970	(2,950)	20 "	2,500	(2,200)	2,750	(2,700)	3,250	(3,220)	30 "	2,700	(2,450)	2,750	(2,700)	3,500	(3,460)	40 "	2,850	(2,690)	3,000	(2,940)	3,670	(3,670)	50 "	3,100	(2,940)	3,300	(3,220)	3,950	(3,920)	60 "	3,270	(3,150)	3,750	(3,550)	4,150	(4,150)	70 "	3,590	(3,380)	3,970	(3,820)	4,380	(4,380)	80 "	3,780	(3,610)	4,210	(4,150)	4,610	(4,610)	90 "	3,920	(3,830)	4,390	(4,390)	4,840	(4,840)	100 "	4,090	(4,060)	4,640	(4,540)	5,050	(5,050)	110 "	4,290	(4,250)	4,760	(4,670)	5,260	(5,260)	120 "	4,490	(4,270)	4,940	(4,820)	5,470	(5,460)	130 "	4,680	(4,550)	5,110	(4,960)	5,660	(5,630)	140 "	4,870	(4,550)	5,290	(5,120)	5,820	(5,820)	150 "	5,070	(4,830)	5,550	(5,330)	6,030	(6,030)	160 "	5,350	(4,830)	5,800	(5,500)	6,210	(6,210)	170 "	5,470	(5,110)	5,970	(5,650)	6,390	(6,390)	180 "	5,590	(5,200)	6,020	(5,860)	6,560	(6,560)	190 "	5,760	(5,400)	6,040	(6,050)	6,760	(6,740)	200 "	5,980	(5,600)	6,230	(6,270)	6,940	(6,910)	200kmを超え500kmまで 20kmまでを増すごとに	275	( 280)	300	( 350)	350	( 400)	500kmを超え 50kmまでを増すごとに	573	( 600)	600	( 700)	800	( 826)	<p>④ 仮設材等の運搬 ④-1 仮設材等（鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等）の運搬費用</p> <p style="text-align: center;">基本運賃表 (単位：円/t)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>距離 \ 製品長</th> <th colspan="2">12m以内</th> <th colspan="2">12m超～15m以内</th> <th colspan="2">15m超</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>10kmまで</td><td>4,350</td><td>( 3,410)</td><td>4,800</td><td>( 4,030)</td><td>7,010</td><td>( 5,180)</td></tr> <tr><td>20 "</td><td>4,660</td><td>( 3,570)</td><td>5,170</td><td>( 4,240)</td><td>7,470</td><td>( 5,510)</td></tr> <tr><td>30 "</td><td>5,000</td><td>( 3,850)</td><td>5,480</td><td>( 4,510)</td><td>7,990</td><td>( 5,860)</td></tr> <tr><td>40 "</td><td>5,380</td><td>( 4,070)</td><td>5,900</td><td>( 4,760)</td><td>8,490</td><td>( 6,190)</td></tr> <tr><td>50 "</td><td>5,750</td><td>( 4,420)</td><td>6,310</td><td>( 5,140)</td><td>9,040</td><td>( 6,630)</td></tr> <tr><td>60 "</td><td>6,120</td><td>( 4,700)</td><td>6,760</td><td>( 5,490)</td><td>9,590</td><td>( 7,060)</td></tr> <tr><td>70 "</td><td>6,540</td><td>( 5,070)</td><td>7,180</td><td>( 5,890)</td><td>10,100</td><td>( 7,520)</td></tr> <tr><td>80 "</td><td>6,900</td><td>( 5,330)</td><td>7,570</td><td>( 6,190)</td><td>10,600</td><td>( 7,900)</td></tr> <tr><td>90 "</td><td>7,220</td><td>( 5,610)</td><td>7,940</td><td>( 6,520)</td><td>11,100</td><td>( 8,310)</td></tr> <tr><td>100 "</td><td>7,620</td><td>( 5,900)</td><td>8,380</td><td>( 6,840)</td><td>11,700</td><td>( 8,750)</td></tr> <tr><td>110 "</td><td>7,960</td><td>( 6,250)</td><td>8,730</td><td>( 7,200)</td><td>12,200</td><td>( 9,180)</td></tr> <tr><td>120 "</td><td>8,300</td><td>( 6,490)</td><td>9,080</td><td>( 7,470)</td><td>12,700</td><td>( 9,550)</td></tr> <tr><td>130 "</td><td>8,700</td><td>( 6,780)</td><td>9,510</td><td>( 7,790)</td><td>13,300</td><td>( 9,940)</td></tr> <tr><td>140 "</td><td>9,040</td><td>( 7,020)</td><td>9,850</td><td>( 8,060)</td><td>13,800</td><td>(10,300)</td></tr> <tr><td>150 "</td><td>9,370</td><td>( 7,290)</td><td>10,200</td><td>( 8,360)</td><td>14,400</td><td>(10,700)</td></tr> <tr><td>160 "</td><td>9,820</td><td>( 7,530)</td><td>10,600</td><td>( 8,630)</td><td>14,900</td><td>(11,000)</td></tr> <tr><td>170 "</td><td>10,000</td><td>( 7,790)</td><td>10,900</td><td>( 8,910)</td><td>15,400</td><td>(11,400)</td></tr> <tr><td>180 "</td><td>10,300</td><td>( 8,020)</td><td>11,200</td><td>( 9,180)</td><td>15,800</td><td>(11,700)</td></tr> <tr><td>190 "</td><td>10,700</td><td>( 8,290)</td><td>11,800</td><td>( 9,470)</td><td>16,800</td><td>(12,100)</td></tr> <tr><td>200 "</td><td>11,100</td><td>( 8,560)</td><td>12,100</td><td>( 9,780)</td><td>17,300</td><td>(12,500)</td></tr> <tr><td>200kmを超え500kmまで 20kmまでを増すごとに</td><td>677</td><td>( 447)</td><td>802</td><td>( 558)</td><td>1,080</td><td>( 738)</td></tr> <tr><td><del>500kmを超え 50kmまでを増すごとに</del></td><td><del>573</del></td><td><del>( 600)</del></td><td><del>600</del></td><td><del>( 700)</del></td><td><del>800</del></td><td><del>( 826)</del></td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 北海道・東北・北陸・中国・四国・九州・<b>沖縄</b>の7地方は( )内の運賃を適用する。 2. 発地・着地で地方が異なる場合は、発注機関の存在する地方を適用する。 3. 敷鉄板については敷鉄板設置撤去工で積上げた敷鉄板を対象とする。 4. 誘導車・誘導員が必要な場合については、別途計上する。</p>	距離 \ 製品長	12m以内		12m超～15m以内		15m超		10kmまで	4,350	( 3,410)	4,800	( 4,030)	7,010	( 5,180)	20 "	4,660	( 3,570)	5,170	( 4,240)	7,470	( 5,510)	30 "	5,000	( 3,850)	5,480	( 4,510)	7,990	( 5,860)	40 "	5,380	( 4,070)	5,900	( 4,760)	8,490	( 6,190)	50 "	5,750	( 4,420)	6,310	( 5,140)	9,040	( 6,630)	60 "	6,120	( 4,700)	6,760	( 5,490)	9,590	( 7,060)	70 "	6,540	( 5,070)	7,180	( 5,890)	10,100	( 7,520)	80 "	6,900	( 5,330)	7,570	( 6,190)	10,600	( 7,900)	90 "	7,220	( 5,610)	7,940	( 6,520)	11,100	( 8,310)	100 "	7,620	( 5,900)	8,380	( 6,840)	11,700	( 8,750)	110 "	7,960	( 6,250)	8,730	( 7,200)	12,200	( 9,180)	120 "	8,300	( 6,490)	9,080	( 7,470)	12,700	( 9,550)	130 "	8,700	( 6,780)	9,510	( 7,790)	13,300	( 9,940)	140 "	9,040	( 7,020)	9,850	( 8,060)	13,800	(10,300)	150 "	9,370	( 7,290)	10,200	( 8,360)	14,400	(10,700)	160 "	9,820	( 7,530)	10,600	( 8,630)	14,900	(11,000)	170 "	10,000	( 7,790)	10,900	( 8,910)	15,400	(11,400)	180 "	10,300	( 8,020)	11,200	( 9,180)	15,800	(11,700)	190 "	10,700	( 8,290)	11,800	( 9,470)	16,800	(12,100)	200 "	11,100	( 8,560)	12,100	( 9,780)	17,300	(12,500)	200kmを超え500kmまで 20kmまでを増すごとに	677	( 447)	802	( 558)	1,080	( 738)	<del>500kmを超え 50kmまでを増すごとに</del>	<del>573</del>	<del>( 600)</del>	<del>600</del>	<del>( 700)</del>	<del>800</del>	<del>( 826)</del>
距離 \ 製品長	12m以内		12m超～15m以内		15m超																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
10kmまで	2,400	(2,070)	2,540	(2,540)	2,970	(2,950)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
20 "	2,500	(2,200)	2,750	(2,700)	3,250	(3,220)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
30 "	2,700	(2,450)	2,750	(2,700)	3,500	(3,460)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
40 "	2,850	(2,690)	3,000	(2,940)	3,670	(3,670)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
50 "	3,100	(2,940)	3,300	(3,220)	3,950	(3,920)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
60 "	3,270	(3,150)	3,750	(3,550)	4,150	(4,150)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
70 "	3,590	(3,380)	3,970	(3,820)	4,380	(4,380)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
80 "	3,780	(3,610)	4,210	(4,150)	4,610	(4,610)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
90 "	3,920	(3,830)	4,390	(4,390)	4,840	(4,840)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
100 "	4,090	(4,060)	4,640	(4,540)	5,050	(5,050)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
110 "	4,290	(4,250)	4,760	(4,670)	5,260	(5,260)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
120 "	4,490	(4,270)	4,940	(4,820)	5,470	(5,460)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
130 "	4,680	(4,550)	5,110	(4,960)	5,660	(5,630)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
140 "	4,870	(4,550)	5,290	(5,120)	5,820	(5,820)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
150 "	5,070	(4,830)	5,550	(5,330)	6,030	(6,030)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
160 "	5,350	(4,830)	5,800	(5,500)	6,210	(6,210)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
170 "	5,470	(5,110)	5,970	(5,650)	6,390	(6,390)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
180 "	5,590	(5,200)	6,020	(5,860)	6,560	(6,560)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
190 "	5,760	(5,400)	6,040	(6,050)	6,760	(6,740)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
200 "	5,980	(5,600)	6,230	(6,270)	6,940	(6,910)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
200kmを超え500kmまで 20kmまでを増すごとに	275	( 280)	300	( 350)	350	( 400)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
500kmを超え 50kmまでを増すごとに	573	( 600)	600	( 700)	800	( 826)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
距離 \ 製品長	12m以内		12m超～15m以内		15m超																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
10kmまで	4,350	( 3,410)	4,800	( 4,030)	7,010	( 5,180)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
20 "	4,660	( 3,570)	5,170	( 4,240)	7,470	( 5,510)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
30 "	5,000	( 3,850)	5,480	( 4,510)	7,990	( 5,860)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
40 "	5,380	( 4,070)	5,900	( 4,760)	8,490	( 6,190)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
50 "	5,750	( 4,420)	6,310	( 5,140)	9,040	( 6,630)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
60 "	6,120	( 4,700)	6,760	( 5,490)	9,590	( 7,060)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
70 "	6,540	( 5,070)	7,180	( 5,890)	10,100	( 7,520)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
80 "	6,900	( 5,330)	7,570	( 6,190)	10,600	( 7,900)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
90 "	7,220	( 5,610)	7,940	( 6,520)	11,100	( 8,310)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
100 "	7,620	( 5,900)	8,380	( 6,840)	11,700	( 8,750)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
110 "	7,960	( 6,250)	8,730	( 7,200)	12,200	( 9,180)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
120 "	8,300	( 6,490)	9,080	( 7,470)	12,700	( 9,550)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
130 "	8,700	( 6,780)	9,510	( 7,790)	13,300	( 9,940)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
140 "	9,040	( 7,020)	9,850	( 8,060)	13,800	(10,300)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
150 "	9,370	( 7,290)	10,200	( 8,360)	14,400	(10,700)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
160 "	9,820	( 7,530)	10,600	( 8,630)	14,900	(11,000)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
170 "	10,000	( 7,790)	10,900	( 8,910)	15,400	(11,400)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
180 "	10,300	( 8,020)	11,200	( 9,180)	15,800	(11,700)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
190 "	10,700	( 8,290)	11,800	( 9,470)	16,800	(12,100)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
200 "	11,100	( 8,560)	12,100	( 9,780)	17,300	(12,500)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
200kmを超え500kmまで 20kmまでを増すごとに	677	( 447)	802	( 558)	1,080	( 738)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
<del>500kmを超え 50kmまでを増すごとに</del>	<del>573</del>	<del>( 600)</del>	<del>600</del>	<del>( 700)</del>	<del>800</del>	<del>( 826)</del>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														

令和2年度水道施設整備費に係る歩掛表 改定比較表

令和1年度版 頁番号	現行（令和1年度）	改定（令和2年度）																																																				
P15	<p>F1～F2：運賃割増率</p> <p>F1：冬期割増</p> <table border="1" data-bbox="350 411 1359 720"> <thead> <tr> <th>地 域</th> <th>期 間</th> <th>割増率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北海道</td> <td>自11月16日 至 4月15日</td> <td rowspan="2">2割増</td> </tr> <tr> <td>青森県、秋田県、山形県、新潟県、長野県、富山県、石川県、福井県、鳥取県、島根県の全域 岩手県のうち北上市、久慈市、遠野市、二戸市、九戸郡、二戸郡、上閉伊郡、下閉伊郡、岩手郡、和賀郡、福島県のうち会津若松市、喜多方市、南会津郡、北会津郡、耶麻郡、大沼郡、河沼郡、岐阜県のうち高山市、大野郡、吉城郡、益田郡、郡上郡</td> <td>自12月1日 至 3月31日</td> </tr> </tbody> </table> <p>F2：深夜早朝割増</p> <table border="1" data-bbox="350 779 1359 810"> <tr> <td>運搬時間を「22～5時」に指定する場合。</td> <td>3割増</td> </tr> </table> <p>G：運搬質量（t） H：その他の諸料金（円） その他、下記事項の料金を必要により計上する。 a. 有料道路使用料 b. 自動車航送船利用料 c. その他 *端数の処理 運賃及び料金は当該輸送トン数ごとに計算し、当該運賃又は料金の円未満の金額については切捨てる。</p> <p>④-2 仮設材等（鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等）の積込み、取卸しに要する費用 仮設材等（鋼矢板、H形鋼、覆工板等）の積込み・取卸し費</p> <table border="1" data-bbox="350 1108 1412 1276"> <thead> <tr> <th>場 所</th> <th>作 業</th> <th colspan="2">費用(円/t)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">基 地</td> <td>積 込 み</td> <td>750</td> <td rowspan="2">1,500</td> </tr> <tr> <td>取 卸 し</td> <td>750</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">現 場</td> <td>積 込 み</td> <td>750</td> <td rowspan="2">1,500</td> </tr> <tr> <td>取 卸 し</td> <td>750</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 橋梁ベント、橋梁架設用タワーは率に含まれるため適用しない。 2. 敷鉄板は、敷鉄板設置撤去工で積上げた敷鉄板を対象とする。</p>	地 域	期 間	割増率	北海道	自11月16日 至 4月15日	2割増	青森県、秋田県、山形県、新潟県、長野県、富山県、石川県、福井県、鳥取県、島根県の全域 岩手県のうち北上市、久慈市、遠野市、二戸市、九戸郡、二戸郡、上閉伊郡、下閉伊郡、岩手郡、和賀郡、福島県のうち会津若松市、喜多方市、南会津郡、北会津郡、耶麻郡、大沼郡、河沼郡、岐阜県のうち高山市、大野郡、吉城郡、益田郡、郡上郡	自12月1日 至 3月31日	運搬時間を「22～5時」に指定する場合。	3割増	場 所	作 業	費用(円/t)		基 地	積 込 み	750	1,500	取 卸 し	750	現 場	積 込 み	750	1,500	取 卸 し	750	<p>F1～F2：運賃割増率</p> <p>F1：冬期割増</p> <table border="1" data-bbox="1581 411 2591 720"> <thead> <tr> <th>地 域</th> <th>期 間</th> <th>割増率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北海道</td> <td>自11月16日 至 4月15日</td> <td rowspan="2">2割増</td> </tr> <tr> <td>青森県、秋田県、山形県、新潟県、長野県、富山県、石川県、福井県、鳥取県、島根県の全域 岩手県のうち北上市、久慈市、遠野市、二戸市、九戸郡、二戸郡、上閉伊郡、下閉伊郡、岩手郡、和賀郡、福島県のうち会津若松市、喜多方市、南会津郡、北会津郡、耶麻郡、大沼郡、河沼郡、岐阜県のうち高山市、大野郡、吉城郡、益田郡、郡上郡</td> <td>自12月1日 至 3月31日</td> </tr> </tbody> </table> <p>F2：深夜早朝割増</p> <table border="1" data-bbox="1581 779 2591 810"> <tr> <td>運搬時間を「22～5時」に指定する場合。</td> <td>3割増</td> </tr> </table> <p>G：運搬質量（t） H：その他の諸料金（円） その他、下記事項の料金を必要により計上する。 a. 有料道路使用料 b. 自動車航送船利用料 c. その他 *端数の処理 運賃及び<b>その他の諸料金</b>は当該輸送トン数ごとに計算し、<b>当該運賃又は料金の円未満の金額</b>については切捨てる。</p> <p>④-2 仮設材等（鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等）の積込み、取卸しに要する費用 仮設材等（鋼矢板、H形鋼、覆工板、<b>敷鉄板</b>等）の積込み・取卸し費</p> <table border="1" data-bbox="1581 1108 2644 1276"> <thead> <tr> <th>場 所</th> <th>作 業</th> <th colspan="2">費用(円/t)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">基 地</td> <td>積 込 み</td> <td>750</td> <td rowspan="2">1,500</td> </tr> <tr> <td>取 卸 し</td> <td>750</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">現 場</td> <td>積 込 み</td> <td>750</td> <td rowspan="2">1,500</td> </tr> <tr> <td>取 卸 し</td> <td>750</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 橋梁ベント、橋梁架設用タワーは率に含まれるため適用しない。 2. 敷鉄板は、敷鉄板設置撤去工で積上げた敷鉄板を対象とする。</p>	地 域	期 間	割増率	北海道	自11月16日 至 4月15日	2割増	青森県、秋田県、山形県、新潟県、長野県、富山県、石川県、福井県、鳥取県、島根県の全域 岩手県のうち北上市、久慈市、遠野市、二戸市、九戸郡、二戸郡、上閉伊郡、下閉伊郡、岩手郡、和賀郡、福島県のうち会津若松市、喜多方市、南会津郡、北会津郡、耶麻郡、大沼郡、河沼郡、岐阜県のうち高山市、大野郡、吉城郡、益田郡、郡上郡	自12月1日 至 3月31日	運搬時間を「22～5時」に指定する場合。	3割増	場 所	作 業	費用(円/t)		基 地	積 込 み	750	1,500	取 卸 し	750	現 場	積 込 み	750	1,500	取 卸 し	750
地 域	期 間	割増率																																																				
北海道	自11月16日 至 4月15日	2割増																																																				
青森県、秋田県、山形県、新潟県、長野県、富山県、石川県、福井県、鳥取県、島根県の全域 岩手県のうち北上市、久慈市、遠野市、二戸市、九戸郡、二戸郡、上閉伊郡、下閉伊郡、岩手郡、和賀郡、福島県のうち会津若松市、喜多方市、南会津郡、北会津郡、耶麻郡、大沼郡、河沼郡、岐阜県のうち高山市、大野郡、吉城郡、益田郡、郡上郡	自12月1日 至 3月31日																																																					
運搬時間を「22～5時」に指定する場合。	3割増																																																					
場 所	作 業	費用(円/t)																																																				
基 地	積 込 み	750	1,500																																																			
	取 卸 し	750																																																				
現 場	積 込 み	750	1,500																																																			
	取 卸 し	750																																																				
地 域	期 間	割増率																																																				
北海道	自11月16日 至 4月15日	2割増																																																				
青森県、秋田県、山形県、新潟県、長野県、富山県、石川県、福井県、鳥取県、島根県の全域 岩手県のうち北上市、久慈市、遠野市、二戸市、九戸郡、二戸郡、上閉伊郡、下閉伊郡、岩手郡、和賀郡、福島県のうち会津若松市、喜多方市、南会津郡、北会津郡、耶麻郡、大沼郡、河沼郡、岐阜県のうち高山市、大野郡、吉城郡、益田郡、郡上郡	自12月1日 至 3月31日																																																					
運搬時間を「22～5時」に指定する場合。	3割増																																																					
場 所	作 業	費用(円/t)																																																				
基 地	積 込 み	750	1,500																																																			
	取 卸 し	750																																																				
現 場	積 込 み	750	1,500																																																			
	取 卸 し	750																																																				

令和2年度水道施設整備費に係る歩掛表 改定比較表

令和1年度版 頁番号	現行（令和1年度）	改定（令和2年度）																																								
P16	<p>表-4-1 適用建設機械</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 区 分</th> <th>適 用 建 設 機 械</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブ ル ド ー ザ</td> <td>ブルドーザ（リッパ装置付を含む） 普通21 t 級以上～63 t 級以下 湿地20 t 級以上～28 t 級以下</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ 系</td> <td>バックホウ 山積1.0 m<sup>3</sup>以上～2.1 m<sup>3</sup>以下 （平積0.7 m<sup>3</sup>以上～1.5 m<sup>3</sup>以下） 油圧クラムシェル・テレスコピック 平積0.4 m<sup>3</sup>以上～0.6 m<sup>3</sup>以下</td> </tr> <tr> <td>ク ロー ラ ク レ ー ン 系</td> <td>クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・機械駆動式ウインチ・ラチスジブ型〕 吊り能力 16 t 以上～300 t 以下 クラムシェル〔油圧ロープ式・機械ロープ式〕 平積0.6 m<sup>3</sup>以上～3.0 m<sup>3</sup>以下 パイプロハンマ 〔クローラクレーン・油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・50～55 t 吊〕</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク ク レ ー ン 系</td> <td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 オールテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 吊り能力 80 t 以上～550 t 以下</td> </tr> <tr> <td>ク ロー ラ 式 杭 打 機</td> <td>ディーゼルハンマ（防音カバー装置除く） 油圧ハンマ アースオーガ（二軸同軸式を含む） ディーゼルハンマ・アースオーガ併用 モンケン・アースオーガ併用 アースオーガ併用圧入杭打機 アースオーガ中掘式 機械質量 20 t 以上～150 t 以下</td> </tr> <tr> <td>オ ー ル ケ ー シ ン グ 掘 削 機</td> <td>オールケーシング掘削機〔クローラ式〕 掘削径 2,000 mm以下 オールケーシング掘削機〔据置式〕 掘削径 2,000 mm以下</td> </tr> <tr> <td>地 盤 改 良 機 械</td> <td>中層混合処理機 機械質量 20 t 以上～120 t 以下 サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機（付属機器除く） 深層混合処理機 ペーパードレーン打機 機械質量 20 t 以上～180 t 以下</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 用 機 械</td> <td>自由断面トンネル掘削機 ドリルジャンボ 機械質量 20 t 以上～60 t 以下</td> </tr> <tr> <td>連 続 地 中 壁 用 機 械</td> <td>地下連続壁施工機〔回転水平多軸・クローラ式〕 壁厚 1,200～2,400 mm 壁厚 650～1,500 mm クローラ式アースオーガ〔三軸式・直結3点支持式〕 オーガ出力 90kW</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 区 分	適 用 建 設 機 械	ブ ル ド ー ザ	ブルドーザ（リッパ装置付を含む） 普通21 t 級以上～63 t 級以下 湿地20 t 級以上～28 t 級以下	バ ッ ク ホ ウ 系	バックホウ 山積1.0 m <sup>3</sup> 以上～2.1 m <sup>3</sup> 以下 （平積0.7 m <sup>3</sup> 以上～1.5 m <sup>3</sup> 以下） 油圧クラムシェル・テレスコピック 平積0.4 m <sup>3</sup> 以上～0.6 m <sup>3</sup> 以下	ク ロー ラ ク レ ー ン 系	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・機械駆動式ウインチ・ラチスジブ型〕 吊り能力 16 t 以上～300 t 以下 クラムシェル〔油圧ロープ式・機械ロープ式〕 平積0.6 m <sup>3</sup> 以上～3.0 m <sup>3</sup> 以下 パイプロハンマ 〔クローラクレーン・油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・50～55 t 吊〕	ト ラ ッ ク ク レ ー ン 系	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 オールテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 吊り能力 80 t 以上～550 t 以下	ク ロー ラ 式 杭 打 機	ディーゼルハンマ（防音カバー装置除く） 油圧ハンマ アースオーガ（二軸同軸式を含む） ディーゼルハンマ・アースオーガ併用 モンケン・アースオーガ併用 アースオーガ併用圧入杭打機 アースオーガ中掘式 機械質量 20 t 以上～150 t 以下	オ ー ル ケ ー シ ン グ 掘 削 機	オールケーシング掘削機〔クローラ式〕 掘削径 2,000 mm以下 オールケーシング掘削機〔据置式〕 掘削径 2,000 mm以下	地 盤 改 良 機 械	中層混合処理機 機械質量 20 t 以上～120 t 以下 サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機（付属機器除く） 深層混合処理機 ペーパードレーン打機 機械質量 20 t 以上～180 t 以下	ト ン ネ ル 用 機 械	自由断面トンネル掘削機 ドリルジャンボ 機械質量 20 t 以上～60 t 以下	連 続 地 中 壁 用 機 械	地下連続壁施工機〔回転水平多軸・クローラ式〕 壁厚 1,200～2,400 mm 壁厚 650～1,500 mm クローラ式アースオーガ〔三軸式・直結3点支持式〕 オーガ出力 90kW	<p>表-4-1 適用建設機械</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 区 分</th> <th>適 用 建 設 機 械</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブ ル ド ー ザ</td> <td>ブルドーザ（リッパ装置付を含む） 普通21 t 級以上～63 t 級以下 湿地20 t 級以上～28 t 級以下</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ 系</td> <td>バックホウ（<del>超ロングアーム型は除く</del>） 山積1.0 m<sup>3</sup>以上～2.1 m<sup>3</sup>以下 （平積0.7 m<sup>3</sup>以上～1.5 m<sup>3</sup>以下） 油圧クラムシェル・テレスコピック 平積0.4 m<sup>3</sup>以上～0.6 m<sup>3</sup>以下</td> </tr> <tr> <td>ク ロー ラ ク レ ー ン 系</td> <td>クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型、<del>機械駆動式ウインチ・ラチスジブ型</del>〕 吊り能力 16 t 以上～300 t 以下 クラムシェル〔油圧ロープ式・機械ロープ式〕 平積0.6 m<sup>3</sup>以上～3.0 m<sup>3</sup>以下 パイプロハンマ 〔クローラクレーン・油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・50～55 t 吊〕</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク ク レ ー ン 系</td> <td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 オールテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 吊り能力 80 t 以上～550 t 以下</td> </tr> <tr> <td>ク ロー ラ 式 杭 打 機</td> <td>ディーゼルハンマ（防音カバー装置除く） 油圧ハンマ アースオーガ（二軸同軸式を含む） ディーゼルハンマ・アースオーガ併用 モンケン・アースオーガ併用 <del>鋼管ソイルセメント杭打機</del> アースオーガ併用圧入杭打機 アースオーガ中掘式 機械質量 20 t 以上～150 t 以下</td> </tr> <tr> <td>オ ー ル ケ ー シ ン グ 掘 削 機</td> <td>オールケーシング掘削機〔クローラ式〕 掘削径 2,000 mm以下 オールケーシング掘削機〔<del>スキッド式</del>〕 掘削径 2,000 mm以下</td> </tr> <tr> <td>地 盤 改 良 機 械</td> <td>中層混合処理機 機械質量 20 t 以上～120 t 以下 サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機（付属機器除く） 深層混合処理機 ペーパードレーン打機 機械質量 20 t 以上～180 t 以下</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 用 機 械</td> <td>自由断面トンネル掘削機 ドリルジャンボ <del>コンクリート吹付機</del> 機械質量 20 t 以上～60 t 以下</td> </tr> <tr> <td>連 続 地 中 壁 用 機 械</td> <td>地下連続壁施工機〔回転水平多軸・クローラ式〕 <del>壁厚 650～1,500 mm</del> <del>壁厚 1,200～2,400 mm</del> <del>クローラ式アースオーガ〔三軸式・直結3点支持式〕</del> <del>オーガ出力 90kW</del></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 区 分	適 用 建 設 機 械	ブ ル ド ー ザ	ブルドーザ（リッパ装置付を含む） 普通21 t 級以上～63 t 級以下 湿地20 t 級以上～28 t 級以下	バ ッ ク ホ ウ 系	バックホウ（ <del>超ロングアーム型は除く</del> ） 山積1.0 m <sup>3</sup> 以上～2.1 m <sup>3</sup> 以下 （平積0.7 m <sup>3</sup> 以上～1.5 m <sup>3</sup> 以下） 油圧クラムシェル・テレスコピック 平積0.4 m <sup>3</sup> 以上～0.6 m <sup>3</sup> 以下	ク ロー ラ ク レ ー ン 系	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型、 <del>機械駆動式ウインチ・ラチスジブ型</del> 〕 吊り能力 16 t 以上～300 t 以下 クラムシェル〔油圧ロープ式・機械ロープ式〕 平積0.6 m <sup>3</sup> 以上～3.0 m <sup>3</sup> 以下 パイプロハンマ 〔クローラクレーン・油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・50～55 t 吊〕	ト ラ ッ ク ク レ ー ン 系	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 オールテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 吊り能力 80 t 以上～550 t 以下	ク ロー ラ 式 杭 打 機	ディーゼルハンマ（防音カバー装置除く） 油圧ハンマ アースオーガ（二軸同軸式を含む） ディーゼルハンマ・アースオーガ併用 モンケン・アースオーガ併用 <del>鋼管ソイルセメント杭打機</del> アースオーガ併用圧入杭打機 アースオーガ中掘式 機械質量 20 t 以上～150 t 以下	オ ー ル ケ ー シ ン グ 掘 削 機	オールケーシング掘削機〔クローラ式〕 掘削径 2,000 mm以下 オールケーシング掘削機〔 <del>スキッド式</del> 〕 掘削径 2,000 mm以下	地 盤 改 良 機 械	中層混合処理機 機械質量 20 t 以上～120 t 以下 サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機（付属機器除く） 深層混合処理機 ペーパードレーン打機 機械質量 20 t 以上～180 t 以下	ト ン ネ ル 用 機 械	自由断面トンネル掘削機 ドリルジャンボ <del>コンクリート吹付機</del> 機械質量 20 t 以上～60 t 以下	連 続 地 中 壁 用 機 械	地下連続壁施工機〔回転水平多軸・クローラ式〕 <del>壁厚 650～1,500 mm</del> <del>壁厚 1,200～2,400 mm</del> <del>クローラ式アースオーガ〔三軸式・直結3点支持式〕</del> <del>オーガ出力 90kW</del>
機 械 区 分	適 用 建 設 機 械																																									
ブ ル ド ー ザ	ブルドーザ（リッパ装置付を含む） 普通21 t 級以上～63 t 級以下 湿地20 t 級以上～28 t 級以下																																									
バ ッ ク ホ ウ 系	バックホウ 山積1.0 m <sup>3</sup> 以上～2.1 m <sup>3</sup> 以下 （平積0.7 m <sup>3</sup> 以上～1.5 m <sup>3</sup> 以下） 油圧クラムシェル・テレスコピック 平積0.4 m <sup>3</sup> 以上～0.6 m <sup>3</sup> 以下																																									
ク ロー ラ ク レ ー ン 系	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・機械駆動式ウインチ・ラチスジブ型〕 吊り能力 16 t 以上～300 t 以下 クラムシェル〔油圧ロープ式・機械ロープ式〕 平積0.6 m <sup>3</sup> 以上～3.0 m <sup>3</sup> 以下 パイプロハンマ 〔クローラクレーン・油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・50～55 t 吊〕																																									
ト ラ ッ ク ク レ ー ン 系	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 オールテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 吊り能力 80 t 以上～550 t 以下																																									
ク ロー ラ 式 杭 打 機	ディーゼルハンマ（防音カバー装置除く） 油圧ハンマ アースオーガ（二軸同軸式を含む） ディーゼルハンマ・アースオーガ併用 モンケン・アースオーガ併用 アースオーガ併用圧入杭打機 アースオーガ中掘式 機械質量 20 t 以上～150 t 以下																																									
オ ー ル ケ ー シ ン グ 掘 削 機	オールケーシング掘削機〔クローラ式〕 掘削径 2,000 mm以下 オールケーシング掘削機〔据置式〕 掘削径 2,000 mm以下																																									
地 盤 改 良 機 械	中層混合処理機 機械質量 20 t 以上～120 t 以下 サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機（付属機器除く） 深層混合処理機 ペーパードレーン打機 機械質量 20 t 以上～180 t 以下																																									
ト ン ネ ル 用 機 械	自由断面トンネル掘削機 ドリルジャンボ 機械質量 20 t 以上～60 t 以下																																									
連 続 地 中 壁 用 機 械	地下連続壁施工機〔回転水平多軸・クローラ式〕 壁厚 1,200～2,400 mm 壁厚 650～1,500 mm クローラ式アースオーガ〔三軸式・直結3点支持式〕 オーガ出力 90kW																																									
機 械 区 分	適 用 建 設 機 械																																									
ブ ル ド ー ザ	ブルドーザ（リッパ装置付を含む） 普通21 t 級以上～63 t 級以下 湿地20 t 級以上～28 t 級以下																																									
バ ッ ク ホ ウ 系	バックホウ（ <del>超ロングアーム型は除く</del> ） 山積1.0 m <sup>3</sup> 以上～2.1 m <sup>3</sup> 以下 （平積0.7 m <sup>3</sup> 以上～1.5 m <sup>3</sup> 以下） 油圧クラムシェル・テレスコピック 平積0.4 m <sup>3</sup> 以上～0.6 m <sup>3</sup> 以下																																									
ク ロー ラ ク レ ー ン 系	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型、 <del>機械駆動式ウインチ・ラチスジブ型</del> 〕 吊り能力 16 t 以上～300 t 以下 クラムシェル〔油圧ロープ式・機械ロープ式〕 平積0.6 m <sup>3</sup> 以上～3.0 m <sup>3</sup> 以下 パイプロハンマ 〔クローラクレーン・油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・50～55 t 吊〕																																									
ト ラ ッ ク ク レ ー ン 系	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 オールテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 吊り能力 80 t 以上～550 t 以下																																									
ク ロー ラ 式 杭 打 機	ディーゼルハンマ（防音カバー装置除く） 油圧ハンマ アースオーガ（二軸同軸式を含む） ディーゼルハンマ・アースオーガ併用 モンケン・アースオーガ併用 <del>鋼管ソイルセメント杭打機</del> アースオーガ併用圧入杭打機 アースオーガ中掘式 機械質量 20 t 以上～150 t 以下																																									
オ ー ル ケ ー シ ン グ 掘 削 機	オールケーシング掘削機〔クローラ式〕 掘削径 2,000 mm以下 オールケーシング掘削機〔 <del>スキッド式</del> 〕 掘削径 2,000 mm以下																																									
地 盤 改 良 機 械	中層混合処理機 機械質量 20 t 以上～120 t 以下 サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機（付属機器除く） 深層混合処理機 ペーパードレーン打機 機械質量 20 t 以上～180 t 以下																																									
ト ン ネ ル 用 機 械	自由断面トンネル掘削機 ドリルジャンボ <del>コンクリート吹付機</del> 機械質量 20 t 以上～60 t 以下																																									
連 続 地 中 壁 用 機 械	地下連続壁施工機〔回転水平多軸・クローラ式〕 <del>壁厚 650～1,500 mm</del> <del>壁厚 1,200～2,400 mm</del> <del>クローラ式アースオーガ〔三軸式・直結3点支持式〕</del> <del>オーガ出力 90kW</del>																																									

令和2年度水道施設整備費に係る歩掛表 改定比較表

令和1年度版 頁番号	現行（令和1年度）	改定（令和2年度）																																																																																																																						
P17	<p>表-4-2 クレーンの規格選定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機械区分</th> <th rowspan="2">規格</th> <th colspan="2">分解組立用クレーン</th> </tr> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ系 オールケーシング掘削機 (クローラ式) トンネル用機械</td> <td>表-4-1 参照</td> <td>ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)</td> <td>25 t 吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">ブルドーザ</td> <td>21 t 級以下</td> <td rowspan="3">ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)</td> <td>25 t 吊</td> </tr> <tr> <td>44 t 級以下</td> <td>50 t 吊</td> </tr> <tr> <td>63 t 級以下</td> <td>50 t 吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">地盤改良機械</td> <td>質量60 t 以下</td> <td rowspan="4">ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)</td> <td>25 t 吊</td> </tr> <tr> <td>質量120 t 以下</td> <td rowspan="3">50 t 吊</td> </tr> <tr> <td>質量60 t 以下</td> </tr> <tr> <td>質量120 t 以下</td> </tr> <tr> <td>質量180 t 以下</td> <td>50 t 吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">クローラクレーン系</td> <td>35 t 吊以下 〔 クラムシェル 平積0.6 m<sup>3</sup>含む 〕</td> <td rowspan="4">ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)</td> <td rowspan="2">25 t 吊</td> </tr> <tr> <td>80 t 吊以下 〔 クラムシェル 平積2.0 m<sup>3</sup>以下含む 〕</td> </tr> <tr> <td>150 t 吊以下 〔 クラムシェル 平積3.0 m<sup>3</sup>以下含む 〕</td> <td rowspan="2">50 t 吊</td> </tr> <tr> <td>300 t 吊以下</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン系</td> <td>表-4-1 参照</td> <td>ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)</td> <td>50 t 吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">クローラ式杭打機</td> <td>質量60 t 以下</td> <td rowspan="3">ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値)</td> <td rowspan="3">50 t 吊</td> </tr> <tr> <td>質量100 t 以下</td> </tr> <tr> <td>質量150 t 以下</td> </tr> <tr> <td>オールケーシング掘削機 〔据置式〕</td> <td>表-4-1 参照</td> <td>クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値)</td> <td>60~65 t 吊</td> </tr> <tr> <td>連続地中壁用機械 〔地下連続壁施工機〕</td> <td>表-4-1 参照</td> <td>ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値)</td> <td>45 t 吊</td> </tr> <tr> <td>連続地中壁用機械 〔クローラ式アースオーガ〕</td> <td>表-4-1 参照</td> <td>クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型</td> <td>50 t 吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーン、トラッククレーンは賃料とする。 ただし、オールケーシング掘削機〔据置型〕の分解組立用クローラクレーンは損料とする。 2. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	機械区分	規格	分解組立用クレーン		機械名	規格	バックホウ系 オールケーシング掘削機 (クローラ式) トンネル用機械	表-4-1 参照	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)	25 t 吊	ブルドーザ	21 t 級以下	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)	25 t 吊	44 t 級以下	50 t 吊	63 t 級以下	50 t 吊	地盤改良機械	質量60 t 以下	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)	25 t 吊	質量120 t 以下	50 t 吊	質量60 t 以下	質量120 t 以下	質量180 t 以下	50 t 吊	クローラクレーン系	35 t 吊以下 〔 クラムシェル 平積0.6 m <sup>3</sup> 含む 〕	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)	25 t 吊	80 t 吊以下 〔 クラムシェル 平積2.0 m <sup>3</sup> 以下含む 〕	150 t 吊以下 〔 クラムシェル 平積3.0 m <sup>3</sup> 以下含む 〕	50 t 吊	300 t 吊以下	トラッククレーン系	表-4-1 参照	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)	50 t 吊	クローラ式杭打機	質量60 t 以下	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値)	50 t 吊	質量100 t 以下	質量150 t 以下	オールケーシング掘削機 〔据置式〕	表-4-1 参照	クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値)	60~65 t 吊	連続地中壁用機械 〔地下連続壁施工機〕	表-4-1 参照	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値)	45 t 吊	連続地中壁用機械 〔クローラ式アースオーガ〕	表-4-1 参照	クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型	50 t 吊	<p>表-4-2 クレーンの規格選定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機械区分</th> <th rowspan="2">規格</th> <th colspan="2">分解組立用クレーン</th> </tr> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ系 オールケーシング掘削機 (クローラ式) トンネル用機械</td> <td>表-4-1 参照</td> <td>ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)</td> <td>25 t 吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">ブルドーザ</td> <td>21 t 級以下</td> <td rowspan="3">ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)</td> <td>25 t 吊</td> </tr> <tr> <td>44 t 級以下</td> <td>50 t 吊</td> </tr> <tr> <td>63 t 級以下</td> <td>50 t 吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">地盤改良機械</td> <td>質量60 t 以下</td> <td rowspan="4">ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)</td> <td>25 t 吊</td> </tr> <tr> <td>質量120 t 以下</td> <td rowspan="3">50 t 吊</td> </tr> <tr> <td>質量60 t 以下</td> </tr> <tr> <td>質量120 t 以下</td> </tr> <tr> <td>質量180 t 以下</td> <td>50 t 吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">クローラクレーン系</td> <td>35 t 吊以下 〔 クラムシェル 平積0.6 m<sup>3</sup>含む 〕</td> <td rowspan="4">ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)</td> <td rowspan="2">25 t 吊</td> </tr> <tr> <td>80 t 吊以下 〔 クラムシェル 平積2.0 m<sup>3</sup>以下含む 〕</td> </tr> <tr> <td>150 t 吊以下 〔 クラムシェル 平積3.0 m<sup>3</sup>以下含む 〕</td> <td rowspan="2">50 t 吊</td> </tr> <tr> <td>300 t 吊以下</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン系</td> <td>表-4-1 参照</td> <td>ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)</td> <td>50 t 吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">クローラ式杭打機</td> <td>質量60 t 以下</td> <td rowspan="3">ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)</td> <td rowspan="3">50 t 吊</td> </tr> <tr> <td>質量100 t 以下</td> </tr> <tr> <td>質量150 t 以下</td> </tr> <tr> <td>オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕</td> <td>表-4-1 参照</td> <td>クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値)</td> <td>60~65 t 吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">連続地中壁用機械 〔地下連続壁施工機〕</td> <td rowspan="2">表-4-1 参照</td> <td>クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 〔100t吊を使用する場合〕</td> <td>100 t 吊</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)</td> <td>45 t 吊</td> </tr> <tr> <td><del>連続地中壁用機械 〔クローラ式アースオーガ〕</del></td> <td><del>表-4-1 参照</del></td> <td><del>クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型</del></td> <td><del>50 t 吊</del></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーン、トラッククレーンは賃料とする。 ただし、オールケーシング掘削機〔スキッド式〕の分解組立用クローラクレーンは損料とする。 2. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	機械区分	規格	分解組立用クレーン		機械名	規格	バックホウ系 オールケーシング掘削機 (クローラ式) トンネル用機械	表-4-1 参照	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)	25 t 吊	ブルドーザ	21 t 級以下	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)	25 t 吊	44 t 級以下	50 t 吊	63 t 級以下	50 t 吊	地盤改良機械	質量60 t 以下	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)	25 t 吊	質量120 t 以下	50 t 吊	質量60 t 以下	質量120 t 以下	質量180 t 以下	50 t 吊	クローラクレーン系	35 t 吊以下 〔 クラムシェル 平積0.6 m <sup>3</sup> 含む 〕	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)	25 t 吊	80 t 吊以下 〔 クラムシェル 平積2.0 m <sup>3</sup> 以下含む 〕	150 t 吊以下 〔 クラムシェル 平積3.0 m <sup>3</sup> 以下含む 〕	50 t 吊	300 t 吊以下	トラッククレーン系	表-4-1 参照	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)	50 t 吊	クローラ式杭打機	質量60 t 以下	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)	50 t 吊	質量100 t 以下	質量150 t 以下	オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕	表-4-1 参照	クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値)	60~65 t 吊	連続地中壁用機械 〔地下連続壁施工機〕	表-4-1 参照	クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 〔100t吊を使用する場合〕	100 t 吊	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)	45 t 吊	<del>連続地中壁用機械 〔クローラ式アースオーガ〕</del>	<del>表-4-1 参照</del>	<del>クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型</del>	<del>50 t 吊</del>
機械区分	規格			分解組立用クレーン																																																																																																																				
		機械名	規格																																																																																																																					
バックホウ系 オールケーシング掘削機 (クローラ式) トンネル用機械	表-4-1 参照	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)	25 t 吊																																																																																																																					
ブルドーザ	21 t 級以下	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)	25 t 吊																																																																																																																					
	44 t 級以下		50 t 吊																																																																																																																					
	63 t 級以下		50 t 吊																																																																																																																					
地盤改良機械	質量60 t 以下	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)	25 t 吊																																																																																																																					
	質量120 t 以下		50 t 吊																																																																																																																					
	質量60 t 以下																																																																																																																							
	質量120 t 以下																																																																																																																							
質量180 t 以下	50 t 吊																																																																																																																							
クローラクレーン系	35 t 吊以下 〔 クラムシェル 平積0.6 m <sup>3</sup> 含む 〕	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)	25 t 吊																																																																																																																					
	80 t 吊以下 〔 クラムシェル 平積2.0 m <sup>3</sup> 以下含む 〕																																																																																																																							
	150 t 吊以下 〔 クラムシェル 平積3.0 m <sup>3</sup> 以下含む 〕		50 t 吊																																																																																																																					
	300 t 吊以下																																																																																																																							
トラッククレーン系	表-4-1 参照	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)	50 t 吊																																																																																																																					
クローラ式杭打機	質量60 t 以下	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値)	50 t 吊																																																																																																																					
	質量100 t 以下																																																																																																																							
	質量150 t 以下																																																																																																																							
オールケーシング掘削機 〔据置式〕	表-4-1 参照	クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値)	60~65 t 吊																																																																																																																					
連続地中壁用機械 〔地下連続壁施工機〕	表-4-1 参照	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値)	45 t 吊																																																																																																																					
連続地中壁用機械 〔クローラ式アースオーガ〕	表-4-1 参照	クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型	50 t 吊																																																																																																																					
機械区分	規格	分解組立用クレーン																																																																																																																						
		機械名	規格																																																																																																																					
バックホウ系 オールケーシング掘削機 (クローラ式) トンネル用機械	表-4-1 参照	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)	25 t 吊																																																																																																																					
ブルドーザ	21 t 級以下	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)	25 t 吊																																																																																																																					
	44 t 級以下		50 t 吊																																																																																																																					
	63 t 級以下		50 t 吊																																																																																																																					
地盤改良機械	質量60 t 以下	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)	25 t 吊																																																																																																																					
	質量120 t 以下		50 t 吊																																																																																																																					
	質量60 t 以下																																																																																																																							
	質量120 t 以下																																																																																																																							
質量180 t 以下	50 t 吊																																																																																																																							
クローラクレーン系	35 t 吊以下 〔 クラムシェル 平積0.6 m <sup>3</sup> 含む 〕	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)	25 t 吊																																																																																																																					
	80 t 吊以下 〔 クラムシェル 平積2.0 m <sup>3</sup> 以下含む 〕																																																																																																																							
	150 t 吊以下 〔 クラムシェル 平積3.0 m <sup>3</sup> 以下含む 〕		50 t 吊																																																																																																																					
	300 t 吊以下																																																																																																																							
トラッククレーン系	表-4-1 参照	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)	50 t 吊																																																																																																																					
クローラ式杭打機	質量60 t 以下	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)	50 t 吊																																																																																																																					
	質量100 t 以下																																																																																																																							
	質量150 t 以下																																																																																																																							
オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕	表-4-1 参照	クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値)	60~65 t 吊																																																																																																																					
連続地中壁用機械 〔地下連続壁施工機〕	表-4-1 参照	クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 〔100t吊を使用する場合〕	100 t 吊																																																																																																																					
		ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)	45 t 吊																																																																																																																					
<del>連続地中壁用機械 〔クローラ式アースオーガ〕</del>	<del>表-4-1 参照</del>	<del>クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型</del>	<del>50 t 吊</del>																																																																																																																					



令和2年度水道施設整備費に係る歩掛表 改定比較表

令和1年度版 頁番号	現行（令和1年度）	改定（令和2年度）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
P18	<p>表-4-3 歩掛</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機械区分</th> <th>規格</th> <th>機械質量 区分</th> <th>労務歩掛 特殊作業員 (人) [分解+組立]</th> <th>クレーン 運転歩掛 (日) [分解+組立]</th> <th>運搬費 等率 (%)</th> <th>諸雑 費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ブルドーザ</td> <td>21 t 級以下</td> <td>—</td> <td>2.8</td> <td>2.1</td> <td>134</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>44 t 級以下</td> <td>—</td> <td>4.6</td> <td>3.4</td> <td>132</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>63 t 級以下</td> <td>—</td> <td>8.4</td> <td>6.2</td> <td>90</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">バックホウ系</td> <td>山積1.4m<sup>3</sup>以下 油圧クラムシェル ・テレスコピック 0.4m<sup>3</sup>以上 0.6m<sup>3</sup>以下含む</td> <td>—</td> <td>2.7</td> <td>1.4</td> <td>216</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>山積2.1m<sup>3</sup>以下</td> <td>—</td> <td>4.5</td> <td>2.3</td> <td>221</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">クローラクレーン系</td> <td>35 t 吊以下 クラムシェル 平積0.6m<sup>3</sup>含む</td> <td>—</td> <td>3.0</td> <td>0.8</td> <td>384</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>80 t 吊以下 クラムシェル 平積2.0m<sup>3</sup>以下含む</td> <td>—</td> <td>5.5</td> <td>1.5</td> <td>375</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>150 t 吊以下 クラムシェル 平積3.0m<sup>3</sup>以下含む</td> <td>—</td> <td>11.3</td> <td>3.1</td> <td>287</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">トラッククレーン系</td> <td>300 t 吊以下</td> <td>—</td> <td>20.5</td> <td>5.7</td> <td>286</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>120 t 吊以下</td> <td>—</td> <td>4.3</td> <td>1.5</td> <td>439</td> <td>97</td> </tr> <tr> <td>160 t 吊以下</td> <td>—</td> <td>5.7</td> <td>1.9</td> <td>454</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>360 t 吊以下</td> <td>—</td> <td>11.7</td> <td>4.0</td> <td>443</td> <td>97</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">クローラ式杭打機</td> <td>—</td> <td>60 t 以下</td> <td>8.6</td> <td>2.1</td> <td>148</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>100 t 以下</td> <td>15.5</td> <td>3.7</td> <td>149</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>150 t 以下</td> <td>23.5</td> <td>5.6</td> <td>148</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>オールケーシング掘削機 〔クローラ式〕</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>3.9</td> <td>3.4</td> <td>515</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>オールケーシング掘削機 〔据置式〕</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>4.9</td> <td>11.9 (h)</td> <td>483</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">地盤改良機械</td> <td>中層混合処理機</td> <td>—</td> <td>60 t 以下</td> <td>16.0</td> <td>2.4</td> <td>229</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>サンドパイル打機</td> <td>—</td> <td>120 t 以下</td> <td>41.2</td> <td>6.3</td> <td>190</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>粉体噴射攪拌機</td> <td>—</td> <td>60 t 以下</td> <td>16.0</td> <td>2.4</td> <td>191</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>深層混合処理機 ペーパードレーン打機</td> <td>—</td> <td>120 t 以下</td> <td>41.2</td> <td>6.3</td> <td>190</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">トンネル用機械 連続地中壁用機械 〔地下連続壁施工機〕</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>5.4</td> <td>2.0</td> <td>503</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>—</td> <td>54.4</td> <td>9.5</td> <td>144</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>連続地中壁用機械 〔クローラ式アースオーガ〕</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>27.7</td> <td>6.0</td> <td>153</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 分解・組立の合計であり、内訳は分解50%、組立50%である。 2. 標準的作業に必要な装備品・専用部品が含まれている。 3. 運搬費等には、下記①～⑤の費用が含まれており、労務費・クレーン運転費の合計額に上表の率を乗じて計上する。 ①トラック及びトレーラによる運搬費〔往復〕（誘導車、交通誘導警備員含む） ②自走による本体賃料・損料 ③運搬中の本体賃料・損料 ④分解・組立時の本体賃料 ⑤ウエス、洗浄油、グリス、油圧作動油等の費用 4. 諸雑費は、分解・組立のみを計上する際に適用し、 下記①～②の費用が含まれており、労務費・クレーン運転費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 ①分解・組立時の本体賃料 ②ウエス、洗浄油、グリス、油圧作動油等の費用</p>	機械区分	規格	機械質量 区分	労務歩掛 特殊作業員 (人) [分解+組立]	クレーン 運転歩掛 (日) [分解+組立]	運搬費 等率 (%)	諸雑 費率 (%)	ブルドーザ	21 t 級以下	—	2.8	2.1	134	21	44 t 級以下	—	4.6	3.4	132	21	63 t 級以下	—	8.4	6.2	90	14	バックホウ系	山積1.4m <sup>3</sup> 以下 油圧クラムシェル ・テレスコピック 0.4m <sup>3</sup> 以上 0.6m <sup>3</sup> 以下含む	—	2.7	1.4	216	24	山積2.1m <sup>3</sup> 以下	—	4.5	2.3	221	25	クローラクレーン系	35 t 吊以下 クラムシェル 平積0.6m <sup>3</sup> 含む	—	3.0	0.8	384	22	80 t 吊以下 クラムシェル 平積2.0m <sup>3</sup> 以下含む	—	5.5	1.5	375	21	150 t 吊以下 クラムシェル 平積3.0m <sup>3</sup> 以下含む	—	11.3	3.1	287	16	トラッククレーン系	300 t 吊以下	—	20.5	5.7	286	16	120 t 吊以下	—	4.3	1.5	439	97	160 t 吊以下	—	5.7	1.9	454	100	360 t 吊以下	—	11.7	4.0	443	97	クローラ式杭打機	—	60 t 以下	8.6	2.1	148	2	—	100 t 以下	15.5	3.7	149	2	—	150 t 以下	23.5	5.6	148	2	オールケーシング掘削機 〔クローラ式〕	—	—	3.9	3.4	515	5	オールケーシング掘削機 〔据置式〕	—	—	4.9	11.9 (h)	483	4	地盤改良機械	中層混合処理機	—	60 t 以下	16.0	2.4	229	4	サンドパイル打機	—	120 t 以下	41.2	6.3	190	3	粉体噴射攪拌機	—	60 t 以下	16.0	2.4	191	3	深層混合処理機 ペーパードレーン打機	—	120 t 以下	41.2	6.3	190	3	トンネル用機械 連続地中壁用機械 〔地下連続壁施工機〕	—	—	5.4	2.0	503	8	—	—	54.4	9.5	144	4	連続地中壁用機械 〔クローラ式アースオーガ〕	—	—	27.7	6.0	153	2	<p>表-4-3 歩掛</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機械区分</th> <th>規格</th> <th>機械質量 区分</th> <th>労務歩掛 特殊作業員 (人) [分解+組立]</th> <th>クレーン 運転歩掛 (日) [分解+組立]</th> <th>運搬費 等率 (%)</th> <th>諸雑 費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ブルドーザ</td> <td>21 t 級以下</td> <td>—</td> <td>2.8</td> <td>2.1</td> <td>134</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>44 t 級以下</td> <td>—</td> <td>4.6</td> <td>3.4</td> <td>132</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>63 t 級以下</td> <td>—</td> <td>8.4</td> <td>6.2</td> <td>90</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">バックホウ系</td> <td>山積1.4m<sup>3</sup>以下 油圧クラムシェル ・テレスコピック 0.4m<sup>3</sup>以上 0.6m<sup>3</sup>以下含む</td> <td>—</td> <td>2.7</td> <td>1.4</td> <td>216</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>山積2.1m<sup>3</sup>以下</td> <td>—</td> <td>4.5</td> <td>2.3</td> <td>221</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">クローラクレーン系</td> <td>35 t 吊以下 クラムシェル 平積0.6m<sup>3</sup>含む</td> <td>—</td> <td>3.0</td> <td>0.8</td> <td>384</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>80 t 吊以下 クラムシェル 平積2.0m<sup>3</sup>以下含む</td> <td>—</td> <td>5.5</td> <td>1.5</td> <td>375</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>150 t 吊以下 クラムシェル 平積3.0m<sup>3</sup>以下含む</td> <td>—</td> <td>11.3</td> <td>3.1</td> <td>287</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">トラッククレーン系</td> <td>300 t 吊以下</td> <td>—</td> <td>20.5</td> <td>5.7</td> <td>286</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>120 t 吊以下</td> <td>—</td> <td>4.3</td> <td>1.5</td> <td>439</td> <td>97</td> </tr> <tr> <td>160 t 吊以下</td> <td>—</td> <td>5.7</td> <td>1.9</td> <td>454</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>360 t 吊以下</td> <td>—</td> <td>11.7</td> <td>4.0</td> <td>443</td> <td>97</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">クローラ式杭打機</td> <td>—</td> <td>60 t 以下</td> <td>8.6</td> <td>2.1</td> <td>148</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>100 t 以下</td> <td>15.5</td> <td>3.7</td> <td>149</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>150 t 以下</td> <td>23.5</td> <td>5.6</td> <td>148</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>オールケーシング掘削機 〔クローラ式〕</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>3.9</td> <td>3.4</td> <td>515</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>4.9</td> <td>11.9 (h)</td> <td>483</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">地盤改良機械</td> <td>中層混合処理機</td> <td>—</td> <td>60 t 以下</td> <td>16.0</td> <td>2.4</td> <td>229</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>サンドパイル打機</td> <td>—</td> <td>120 t 以下</td> <td>41.2</td> <td>6.3</td> <td>190</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>粉体噴射攪拌機</td> <td>—</td> <td>60 t 以下</td> <td>16.0</td> <td>2.4</td> <td>191</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>深層混合処理機 ペーパードレーン打機</td> <td>—</td> <td>120 t 以下</td> <td>41.2</td> <td>6.3</td> <td>190</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">トンネル用機械 連続地中壁用機械 〔地下連続壁施工機〕</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>5.4</td> <td>2.0</td> <td>503</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>—</td> <td>54.4</td> <td>9.5</td> <td>144</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>連続地中壁用機械 〔クローラ式アースオーガ〕</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>27.7</td> <td>6.0</td> <td>153</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 分解・組立の合計であり、内訳は分解50%、組立50%である。 2. 標準的作業に必要な装備品・専用部品が含まれている。 3. 運搬費等には、下記①～⑤の費用が含まれており、労務費・クレーン運転費の合計額に上表の率を乗じて計上する。 ①トラック及びトレーラによる運搬費〔往復〕（誘導車、交通誘導警備員含む） ②自走による本体賃料・損料 ③運搬中の本体賃料・損料 ④分解・組立時の本体賃料 ⑤ウエス、洗浄油、グリス、油圧作動油等の費用 4. 諸雑費は、分解・組立のみを計上する際に適用し、 下記①～②の費用が含まれており、労務費・クレーン運転費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 ①分解・組立時の本体賃料 ②ウエス、洗浄油、グリス、油圧作動油等の費用</p> <p>3) その他          (イ) 深層混合処理機（二軸式 90kW×2）は、地盤改良機械（機械質量 180t以下）を適用する。          (ロ) 粉体噴射攪拌機（単軸式 19.6kW・m×1）は、地盤改良機械（機械質量 60t以下）を適用する。          (ハ) 粉体噴射攪拌機（二軸式 55kW×2）は、地盤改良機械（機械質量 120t以下）を適用する。          (ニ) 粉体噴射攪拌機（二軸式 90kW×2）は、地盤改良機械（機械質量 120t以下）を適用する。</p>	機械区分	規格	機械質量 区分	労務歩掛 特殊作業員 (人) [分解+組立]	クレーン 運転歩掛 (日) [分解+組立]	運搬費 等率 (%)	諸雑 費率 (%)	ブルドーザ	21 t 級以下	—	2.8	2.1	134	21	44 t 級以下	—	4.6	3.4	132	21	63 t 級以下	—	8.4	6.2	90	14	バックホウ系	山積1.4m <sup>3</sup> 以下 油圧クラムシェル ・テレスコピック 0.4m <sup>3</sup> 以上 0.6m <sup>3</sup> 以下含む	—	2.7	1.4	216	24	山積2.1m <sup>3</sup> 以下	—	4.5	2.3	221	25	クローラクレーン系	35 t 吊以下 クラムシェル 平積0.6m <sup>3</sup> 含む	—	3.0	0.8	384	22	80 t 吊以下 クラムシェル 平積2.0m <sup>3</sup> 以下含む	—	5.5	1.5	375	21	150 t 吊以下 クラムシェル 平積3.0m <sup>3</sup> 以下含む	—	11.3	3.1	287	16	トラッククレーン系	300 t 吊以下	—	20.5	5.7	286	16	120 t 吊以下	—	4.3	1.5	439	97	160 t 吊以下	—	5.7	1.9	454	100	360 t 吊以下	—	11.7	4.0	443	97	クローラ式杭打機	—	60 t 以下	8.6	2.1	148	2	—	100 t 以下	15.5	3.7	149	2	—	150 t 以下	23.5	5.6	148	2	オールケーシング掘削機 〔クローラ式〕	—	—	3.9	3.4	515	5	オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕	—	—	4.9	11.9 (h)	483	4	地盤改良機械	中層混合処理機	—	60 t 以下	16.0	2.4	229	4	サンドパイル打機	—	120 t 以下	41.2	6.3	190	3	粉体噴射攪拌機	—	60 t 以下	16.0	2.4	191	3	深層混合処理機 ペーパードレーン打機	—	120 t 以下	41.2	6.3	190	3	トンネル用機械 連続地中壁用機械 〔地下連続壁施工機〕	—	—	5.4	2.0	503	8	—	—	54.4	9.5	144	4	連続地中壁用機械 〔クローラ式アースオーガ〕	—	—	27.7	6.0	153	2
機械区分	規格	機械質量 区分	労務歩掛 特殊作業員 (人) [分解+組立]	クレーン 運転歩掛 (日) [分解+組立]	運搬費 等率 (%)	諸雑 費率 (%)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
ブルドーザ	21 t 級以下	—	2.8	2.1	134	21																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	44 t 級以下	—	4.6	3.4	132	21																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	63 t 級以下	—	8.4	6.2	90	14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
バックホウ系	山積1.4m <sup>3</sup> 以下 油圧クラムシェル ・テレスコピック 0.4m <sup>3</sup> 以上 0.6m <sup>3</sup> 以下含む	—	2.7	1.4	216	24																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	山積2.1m <sup>3</sup> 以下	—	4.5	2.3	221	25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
クローラクレーン系	35 t 吊以下 クラムシェル 平積0.6m <sup>3</sup> 含む	—	3.0	0.8	384	22																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	80 t 吊以下 クラムシェル 平積2.0m <sup>3</sup> 以下含む	—	5.5	1.5	375	21																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	150 t 吊以下 クラムシェル 平積3.0m <sup>3</sup> 以下含む	—	11.3	3.1	287	16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
トラッククレーン系	300 t 吊以下	—	20.5	5.7	286	16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	120 t 吊以下	—	4.3	1.5	439	97																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	160 t 吊以下	—	5.7	1.9	454	100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	360 t 吊以下	—	11.7	4.0	443	97																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
クローラ式杭打機	—	60 t 以下	8.6	2.1	148	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	—	100 t 以下	15.5	3.7	149	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	—	150 t 以下	23.5	5.6	148	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
オールケーシング掘削機 〔クローラ式〕	—	—	3.9	3.4	515	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
オールケーシング掘削機 〔据置式〕	—	—	4.9	11.9 (h)	483	4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
地盤改良機械	中層混合処理機	—	60 t 以下	16.0	2.4	229	4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	サンドパイル打機	—	120 t 以下	41.2	6.3	190	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	粉体噴射攪拌機	—	60 t 以下	16.0	2.4	191	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	深層混合処理機 ペーパードレーン打機	—	120 t 以下	41.2	6.3	190	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル用機械 連続地中壁用機械 〔地下連続壁施工機〕	—	—	5.4	2.0	503	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	—	—	54.4	9.5	144	4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
連続地中壁用機械 〔クローラ式アースオーガ〕	—	—	27.7	6.0	153	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
機械区分	規格	機械質量 区分	労務歩掛 特殊作業員 (人) [分解+組立]	クレーン 運転歩掛 (日) [分解+組立]	運搬費 等率 (%)	諸雑 費率 (%)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
ブルドーザ	21 t 級以下	—	2.8	2.1	134	21																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	44 t 級以下	—	4.6	3.4	132	21																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	63 t 級以下	—	8.4	6.2	90	14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
バックホウ系	山積1.4m <sup>3</sup> 以下 油圧クラムシェル ・テレスコピック 0.4m <sup>3</sup> 以上 0.6m <sup>3</sup> 以下含む	—	2.7	1.4	216	24																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	山積2.1m <sup>3</sup> 以下	—	4.5	2.3	221	25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
クローラクレーン系	35 t 吊以下 クラムシェル 平積0.6m <sup>3</sup> 含む	—	3.0	0.8	384	22																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	80 t 吊以下 クラムシェル 平積2.0m <sup>3</sup> 以下含む	—	5.5	1.5	375	21																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	150 t 吊以下 クラムシェル 平積3.0m <sup>3</sup> 以下含む	—	11.3	3.1	287	16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
トラッククレーン系	300 t 吊以下	—	20.5	5.7	286	16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	120 t 吊以下	—	4.3	1.5	439	97																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	160 t 吊以下	—	5.7	1.9	454	100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	360 t 吊以下	—	11.7	4.0	443	97																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
クローラ式杭打機	—	60 t 以下	8.6	2.1	148	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	—	100 t 以下	15.5	3.7	149	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	—	150 t 以下	23.5	5.6	148	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
オールケーシング掘削機 〔クローラ式〕	—	—	3.9	3.4	515	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕	—	—	4.9	11.9 (h)	483	4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
地盤改良機械	中層混合処理機	—	60 t 以下	16.0	2.4	229	4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	サンドパイル打機	—	120 t 以下	41.2	6.3	190	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	粉体噴射攪拌機	—	60 t 以下	16.0	2.4	191	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	深層混合処理機 ペーパードレーン打機	—	120 t 以下	41.2	6.3	190	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル用機械 連続地中壁用機械 〔地下連続壁施工機〕	—	—	5.4	2.0	503	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	—	—	54.4	9.5	144	4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
連続地中壁用機械 〔クローラ式アースオーガ〕	—	—	27.7	6.0	153	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						



## 令和2年度水道施設整備費に係る歩掛表 改定比較表

令和1年度版 頁番号	現行（令和1年度）	改定（令和2年度）																																																																																																				
P19	<p>⑤-3 単価表</p> <p>(イ) 重建設機械分解組立輸送1回当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="350 638 1332 793"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表-4-3</td> </tr> <tr> <td>分解組立用クレーン</td> <td></td> <td>日(h)</td> <td></td> <td>表-4-2、表-4-3</td> </tr> <tr> <td>運搬費等</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表-4-3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(ロ) 重建設機械分解組立1回当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="350 905 1332 1060"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表-4-3</td> </tr> <tr> <td>分解組立用クレーン</td> <td></td> <td>日(h)</td> <td></td> <td>表-4-2、表-4-3</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表-4-3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4)-2 準備費</p> <p>1) 準備費の積算</p> <p>準備費として積算する内容は次のとおりとする。</p> <p>① 準備及び後片付けに要する費用</p> <p>イ. 着手時の準備費用</p> <p>ロ. 施工期間中における準備、後片付け費用</p> <p>ハ. 完成時の後片付け費用</p> <p>② 調査・測量、丁張等に要する費用</p> <p>イ. 工事着手前の基準測量等の費用</p> <p>ロ. 縦、横断面図の照査等の費用</p> <p>ハ. 用地幅杭等の仮移設等の費用</p> <p>ニ. 丁張の設置等の費用</p> <p>③ 伐開、整地及び除草に要する費用</p> <p>準備として行うブルドーザ、レーキドーザ、バックホウ等による雑木や小さな樹木、竹などを除去する伐開、除根、除草、整地、段切り、すりつけ等に要する費用（伐開、除根及び除草は、現場内の集積・積込み作業を含む。樹木をチェーンソー等により切り倒す伐採作業は含まない）。</p> <p>④ ①から③に掲げるもののほか、伐開、除根、除草等に伴い発生する建設副産物等を工事現場外に搬出する費用、及び当該建設副産物等の処理費用等、工事の施工上必要な準備に要する費用。</p> <p>⑤ 準備に伴い発生する交通誘導警備員の費用については、直接工事費に積上げ計上する。</p>	名称	規格	単位	数量	摘要	特殊作業員		人		表-4-3	分解組立用クレーン		日(h)		表-4-2、表-4-3	運搬費等		式	1	表-4-3	計					名称	規格	単位	数量	摘要	特殊作業員		人		表-4-3	分解組立用クレーン		日(h)		表-4-2、表-4-3	諸雑費		式	1	表-4-3	計					<p>⑤-3 その他</p> <p>(イ) 深層混合処理機（二軸式 90kW×2）は、地盤改良機械（機械質量 180t 以下）を適用する。</p> <p>(ロ) 粉体噴射攪拌機（単軸式 19.6kN・m×1）は、地盤改良機械（機械質量 60t 以下）を適用する。</p> <p>(ハ) 粉体噴射攪拌機（二軸式 55kW×2）は、地盤改良機械（機械質量 120t 以下）を適用する。</p> <p>(ニ) 粉体噴射攪拌機（二軸式 90kW×2）は、地盤改良機械（機械質量 120t 以下）を適用する。</p> <p>⑤-4 単価表</p> <p>(イ) 重建設機械分解組立輸送1回当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1581 638 2564 793"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表-4-3</td> </tr> <tr> <td>分解組立用クレーン</td> <td></td> <td>日(h)</td> <td></td> <td>表-4-2、表-4-3</td> </tr> <tr> <td>運搬費等</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表-4-3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(ロ) 重建設機械分解組立1回当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1581 905 2564 1060"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表-4-3</td> </tr> <tr> <td>分解組立用クレーン</td> <td></td> <td>日(h)</td> <td></td> <td>表-4-2、表-4-3</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表-4-3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4)-2 準備費</p> <p>1) 準備費の積算</p> <p>準備費として積算する内容は次のとおりとする。</p> <p>① 準備及び後片付けに要する費用</p> <p>イ. 着手時の準備費用</p> <p>ロ. 施工期間中における準備、後片付け費用</p> <p>ハ. 完成時の後片付け費用</p> <p>② 調査・測量、丁張等に要する費用</p> <p>イ. 工事着手前の基準測量等の費用</p> <p>ロ. 縦、横断面図の照査等の費用</p> <p>ハ. 用地幅杭等の仮移設等の費用</p> <p>ニ. 丁張の設置等の費用</p> <p>③ 準備として行う以下に要する費用</p> <p>イ. ブルドーザ、レーキドーザ、バックホウ等による雑木や小さな樹木、竹などを除去する伐開に要する費用（樹木をチェーンソー等により切り倒す伐採作業は含まない）。</p> <p>ロ. 除根、除草、整地、段切り、すりつけ等に要する費用。なお、伐開、除根及び除草は、現場内の集積・積込み作業を含む。</p> <p>④ ①から③に掲げるもののほか、伐開、除根、除草等に伴い発生する建設副産物等を工事現場外に搬出する費用、及び当該建設副産物等の処理費用等、工事の施工上必要な準備に要する費用。</p> <p>⑤ 準備に伴い発生する交通誘導警備員の費用については、直接工事費に積上げ計上する。</p>	名称	規格	単位	数量	摘要	特殊作業員		人		表-4-3	分解組立用クレーン		日(h)		表-4-2、表-4-3	運搬費等		式	1	表-4-3	計					名称	規格	単位	数量	摘要	特殊作業員		人		表-4-3	分解組立用クレーン		日(h)		表-4-2、表-4-3	諸雑費		式	1	表-4-3	計				
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																		
特殊作業員		人		表-4-3																																																																																																		
分解組立用クレーン		日(h)		表-4-2、表-4-3																																																																																																		
運搬費等		式	1	表-4-3																																																																																																		
計																																																																																																						
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																		
特殊作業員		人		表-4-3																																																																																																		
分解組立用クレーン		日(h)		表-4-2、表-4-3																																																																																																		
諸雑費		式	1	表-4-3																																																																																																		
計																																																																																																						
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																		
特殊作業員		人		表-4-3																																																																																																		
分解組立用クレーン		日(h)		表-4-2、表-4-3																																																																																																		
運搬費等		式	1	表-4-3																																																																																																		
計																																																																																																						
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																		
特殊作業員		人		表-4-3																																																																																																		
分解組立用クレーン		日(h)		表-4-2、表-4-3																																																																																																		
諸雑費		式	1	表-4-3																																																																																																		
計																																																																																																						

## 令和2年度水道施設整備費に係る歩掛表 改定比較表

令和1年度版 頁番号	現行（令和1年度）	改定（令和2年度）
P20	<p>(4)-4 安全費</p> <p>2) 積算方法</p> <p>安全費として積算する内容で共通仮設費率に含まれる部分は、下記の項目とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 工事地域内全般の安全管理上の監視、あるいは連絡等に要する費用</li> <li>② 不稼働日の保安要員等の費用</li> <li>③ 標示板、標識、保安燈、防護柵、バリケード、架空線等事故防止対策簡易ゲート、照明等の安全施設類の設置、撤去、補修に要する費用及び使用期間中の損料</li> <li>④ 夜間工事その他、照明が必要な作業を行う場合における照明に要する費用（大規模な照明設備を必要とする広範な工事（ダム・トンネル工事）は除く）</li> <li>⑤ 河川、海岸工事における救命艇に要する費用</li> <li>⑥ 長大トンネルにおける防火安全対策に要する費用</li> <li>⑦ 酸素欠乏症の予防に要する費用</li> <li>⑧ 粉塵作業の予防に要する費用（ただし、「ずい道等建設工事における粉塵対策に関するガイドライン」によるトンネル工事の粉塵発生源に係る措置の各設備は、仮設工に計上する。）</li> <li>⑨ 安全用品等の費用</li> <li>⑩ 安全委員会等に要する費用</li> </ol> <p>上記以外で積上げ計上する項目は、次の各項に要する費用とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 機械の誘導員等の交通管理に要する費用</li> <li>② 鉄道、空港関係施設等に近接した工事現場における出入り口等に配置する安全管理員等に要する費用</li> <li>③ バリケード、転落防止柵、工事標識、照明等の現場環境改善に要する費用（積算方法は、「1-2-6 現場環境改善費の積算」による）</li> <li>④ 高圧作業の予防に要する費用</li> <li>⑤ 河川及び海岸の工事区域に隣接して、航路がある場合の安全標識・警戒船運転に要する費用</li> <li>⑥ その他、現場条件等により積み上げを要する費用</li> </ol>	<p>(4)-4 安全費</p> <p>2) 積算方法</p> <p>安全費として積算する内容で共通仮設費率に含まれる部分は、下記の項目とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 工事地域内全般の安全管理上の監視、あるいは連絡等に要する費用</li> <li>② 不稼働日の保安要員等の費用</li> <li>③ 標示板、標識、保安燈、防護柵、バリケード、架空線等事故防止対策簡易ゲート、照明等の安全施設類の設置、撤去、補修に要する費用及び使用期間中の損料</li> <li>④ 夜間工事その他、照明が必要な作業を行う場合における照明に要する費用（大規模な照明設備を必要とする広範な工事（ダム・トンネル工事・トンネル内舗装等工事）は除く）</li> <li>⑤ 河川、海岸工事における救命艇に要する費用</li> <li>⑥ 長大トンネルにおける防火安全対策に要する費用（<b>工事中連絡設備含む</b>）</li> <li>⑦ 酸素欠乏症の予防に要する費用</li> <li>⑧ 粉塵作業の予防に要する費用（ただし、「ずい道等建設工事における粉塵対策に関するガイドライン」によるトンネル工事の粉塵発生源に係る措置の各設備、<b>鉛等有害物を含有する塗料の剥離やかき落とし作業における労働者の健康障害防止について</b>に伴う各ばく露防止対策は、仮設工に計上する。）</li> <li>⑨ 安全用品等の費用</li> <li>⑩ 安全委員会等に要する費用</li> <li>⑪ <b>「山岳トンネル工事の切羽における肌落ち災害防止対策に係るガイドライン」における設備的防護対策に要する費用</b></li> </ol> <p>上記以外で積上げ計上する項目は、次の各項に要する費用とする。</p> <p><del>① 機械の誘導員等の交通管理に要する費用</del></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 鉄道、空港関係施設等に近接した工事現場における出入り口等に配置する安全管理員等に要する費用</li> <li>② バリケード、転落防止柵、工事標識、照明等の現場環境改善に要する費用（積算方法は、「1-2-6 現場環境改善費の積算」による）</li> <li>③ 高圧作業の予防に要する費用</li> <li>④ 河川及び海岸の工事区域に隣接して、航路がある場合の安全標識・警戒船運転に要する費用</li> <li>⑤ <b>ダム工事における岩石掘削時に必要な発破・監視のための費用</b></li> <li>⑥ <b>トンネル工事における呼吸用保護具（電動ファン付粉塵用呼吸用保護具等）に要する費用</b></li> <li>⑦ <b>鉛等有害物を含有する塗料の剥離やかき落とし作業における呼吸用保護具（電動ファン付粉塵用呼吸用保護具等）に要する費用</b></li> <li>⑧ <b>「山岳トンネル工事の切羽における肌落ち災害防止対策に係るガイドライン」における切羽変位計測に要する費用（トンネル(NATM)の計測Aに要する費用については除く）</b></li> <li>⑨ その他、現場条件等により積み上げを要する費用</li> <li>⑩ <b>トンネル工事における呼吸用保護具の積算</b> トンネル工事における掘削及び支保工に使用する呼吸用保護具（電動ファン付粉塵用保護具等）の費用として、1工事当り次式「呼吸用保護具等費用」を別途計上するものとする。 <math display="block">\text{呼吸用保護具等費用} = 1,490,000 + \text{総労務費} \times 0.5\% \text{ (円)}</math></li> </ol> <p>なお、総労務費とは、1工事当りのトンネル世話役、トンネル特殊工、トンネル作業員の労務費合計額とする。</p>



令和2年度水道施設整備費に係る歩掛表 改定比較表

令和1年度版 頁番号	現行（令和1年度）	改定（令和2年度）
P22	<p>(4)-7 営繕費</p> <p>1) 営繕費として積算する内容は次のとおりとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 現場事務所、試験室等の営繕（設置・撤去、維持・修繕）に要する費用</li> <li>② 労働者宿舎の営繕（設置・撤去、維持・修繕）に要する費用</li> <li>③ 倉庫及び材料保管場の営繕（設置・撤去、維持・修繕）に要する費用</li> <li>④ 労働者の輸送に要する費用</li> <li>⑤ 上記①、②、③に係る土地・建物の借上げに要する費用</li> <li>⑥ 監督員詰所及び火薬庫の営繕（設置・撤去、維持・補修）に要する費用</li> <li>⑦ ①～⑥に掲げるもののほか工事施工上必要な営繕等に要する費用</li> </ul> <p>2) 積算方法</p> <p>営繕費として積算する内容で共通仮設費率に含まれる部分は、前記1)の①、②、③、④、⑤の項目とする。 上記以外で積上げする項目は、次の各項に要する費用とする。</p> <p>① 監督員詰所の営繕に要する費用</p> <p>監督員詰所の設置は工事期間、工事場所、施工時期、工事規模、監督体制等を考慮して必要な費用を積上げるものとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設置撤去する場合 <math>E_k = A(500 \cdot M + 14,150) + t \cdot M</math></li> <li>・設置のみの場合 <math>E_k = A(500 \cdot M + 10,600) + t \cdot M</math></li> <li>・撤去のみの場合 <math>E_k = A(500 \cdot M + 3,550) + t \cdot M</math></li> <li>・損料のみの場合 <math>E_k = A(500 \cdot M) + t \cdot M</math></li> </ul> <p>ただし、<math>E_k</math>：監督員詰所に係る営繕費</p>	<p>(4)-7 営繕費</p> <p>1) 営繕費として積算する内容は次のとおりとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 現場事務所、試験室等の営繕（設置・撤去、維持・修繕）に要する費用</li> <li>② 労働者宿舎の営繕（設置・撤去、維持・修繕）に要する費用</li> <li>③ 倉庫及び材料保管場の営繕（設置・撤去、維持・修繕）に要する費用</li> <li>④ 労働者の輸送に要する費用</li> <li>⑤ 上記①、②、③に係る土地・建物の借上げに要する費用</li> <li>⑥ 監督員詰所及び火薬庫の営繕（設置・撤去、維持・補修）に要する費用</li> <li>⑦ ①～⑥に掲げるもののほか工事施工上必要な営繕等に要する費用</li> </ul> <p>2) 積算方法</p> <p>営繕費として積算する内容で共通仮設費率に含まれる部分は、前記1)の①、②、③、④、⑤及び⑥のうち、以下の項目とする。</p> <p>上記以外で積上げする項目は、次の各項に要する費用とする。</p> <p>① 監督員詰所及び火薬庫等の営繕に要する費用</p> <p>監督員詰所及び火薬庫等の設置は工事期間、工事場所、施工時期、工事規模、監督体制等を考慮して必要な費用を積上げるものとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設置撤去する場合 <math>E_k = A(500 \cdot M + 14,150) + t \cdot M</math></li> <li>・設置のみの場合 <math>E_k = A(500 \cdot M + 10,600) + t \cdot M</math></li> <li>・撤去のみの場合 <math>E_k = A(500 \cdot M + 3,550) + t \cdot M</math></li> <li>・損料のみの場合 <math>E_k = A(500 \cdot M) + t \cdot M</math></li> </ul> <p>ただし、<math>E_k</math>：監督員詰所に係る営繕費</p>

## 令和2年度水道施設整備費に係る歩掛表 改定比較表

令和1年度版 頁番号	現行（令和1年度）	改定（令和2年度）		
P24	<p>1-2-2-3 現場管理費</p> <p>(1) 現場管理費の項目及び内容</p> <p>15) 動力、用水光熱費 現場事務所、試験室、労働者宿舎、倉庫及び材料保管庫で使用する電力、水道、ガス等の費用（基本料金を含む）。</p> <p>16) 雑費 1)から15)までに属さない諸費用</p>	<p>1-2-2-3 現場管理費</p> <p>(1) 現場管理費の項目及び内容</p> <p>15) 動力、用水光熱費 現場事務所、試験室、労働者宿舎、倉庫及び材料保管庫で使用する電力、水道、ガス等の費用（基本料金を含む。）</p> <p>16) 公共事業労務費調査に要する費用</p> <p>17) 雑費 1)から16)までに属さない諸費用</p>		
P25	<p>(3) 現場管理費率の補正</p> <p>現場管理費率の補正については、「1) 施工時期、工事期間等を考慮した現場管理費率の補正」及び「2) 施工地域、工事場所を考慮した現場管理費率の補正」により補正を行うものとする。</p> <p>1) 施工時期、工事期間等を考慮した現場管理費率の補正</p> <p>施工時期、工事期間等を考慮して、別表-2の工種別現場管理費率標準値を2%の範囲内で適切に加算することが出来る。ただし、重複する場合は、最高2%とする。</p> <p>イ) 積雪寒冷地域で施工時期が冬期となる場合</p>	<p>(3) 現場管理費率の補正</p> <p>現場管理費率の補正については、「1) 施工時期、工事期間等を考慮した現場管理費率の補正」及び「2) 施工地域、<del>工事場所</del>を考慮した現場管理費率の補正」により補正を行うものとする。</p> <p>1) 施工時期、工事期間等を考慮した現場管理費率の補正</p> <p>施工時期、工事期間等を考慮して、別表-2の工種別現場管理費率標準値を2%の範囲内で適切に加算することが出来る。ただし、重複する場合は、最高2%とする。</p> <p>イ) 積雪寒冷地域で施工時期が冬期となる場合</p> <p>ロ) 施工時期が真夏日となる場合</p> <p>a. 真夏日……日最高気温が30度以上の日。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温が30度以上の場合とする。</p> <p>b. 主たる工種が、屋外作業である工事を対象とする。ただし、工場製作工を含む工事は、当該期間を工期から除くものとする。</p> <p>c. 現場管理費の補正は、工期中の日最高気温の状況に応じて補正値を算出し、現場管理費率に加算する。なお、補正は変更契約において行うものとする。</p> <p>補正値(%) = 真夏日率 × 補正係数</p> <p>真夏日率 = 工事期間の真夏日 ÷ 工期</p> <p>ただし、工期については工事の始期から工事の終期までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日、後片付け期間の合計をいう。なお、年末年始6日間、夏季休暇3日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。</p> <table border="1" data-bbox="1665 1602 1911 1671"> <tr> <td>補正係数</td> </tr> <tr> <td>1.2</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 真夏日率は小数点以下3位を四捨五入して2位止めとする。 2. 補正値は小数点以下3位を四捨五入して2位止めとする。</p>	補正係数	1.2
補正係数				
1.2				



令和2年度水道施設整備費に係る歩掛表 改定比較表

令和1年度版 頁番号	現行（令和1年度）	改定（令和2年度）																											
P27	<p>(8) 現場管理費の計算            施工時期、工事期間、施工地域を考慮した計算            現場管理費＝対象純工事費×{(現場管理費率標準値(J。))×補正係数}+補正值            対象純工事費：純工事費+支給品費+無償貸与機械等評価額            ただし、現場管理費率標準値は、別表-2による。            補正值は、(3)1) 施工時期、工事期間等を考慮した現場管理費率の補正による。補正係数は、(3)2) 施工地域を考慮した現場管理費率の補正による。            なお、補正係数を乗じる場合は、現場管理費標準値(J。))の端数処理後に係数を乗じて、小数第3位を四捨五入し、第2位とする。</p> <p>別表-2 現場管理費率標準値</p> <table border="1" data-bbox="350 709 1501 940"> <thead> <tr> <th rowspan="2">対象額(N<sub>p</sub>) 適用区分</th> <th rowspan="2">1,000万円以下</th> <th colspan="2">1,000万円を超え20億円以下</th> <th rowspan="2">20億円を超えるもの</th> </tr> <tr> <th colspan="2">A×N<sub>p</sub><sup>b</sup>により算定された率とする。 ただし、変数値は下記による</th> </tr> <tr> <th>工種区分</th> <th>下記の率とする</th> <th>A</th> <th>b</th> <th>下記の率とする</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開削工事及び小口径推進工事</td> <td>27.45%</td> <td>158.8</td> <td>-0.1089</td> <td>15.42%</td> </tr> <tr> <td>シールド工事及び推進工事</td> <td>27.40%</td> <td>41.6</td> <td>-0.0259</td> <td>23.89%</td> </tr> <tr> <td>構造物工事（浄水場等）</td> <td>17.55%</td> <td>26.9</td> <td>-0.0265</td> <td>15.25%</td> </tr> </tbody> </table>	対象額(N <sub>p</sub> ) 適用区分	1,000万円以下	1,000万円を超え20億円以下		20億円を超えるもの	A×N <sub>p</sub> <sup>b</sup> により算定された率とする。 ただし、変数値は下記による		工種区分	下記の率とする	A	b	下記の率とする	開削工事及び小口径推進工事	27.45%	158.8	-0.1089	15.42%	シールド工事及び推進工事	27.40%	41.6	-0.0259	23.89%	構造物工事（浄水場等）	17.55%	26.9	-0.0265	15.25%	
対象額(N <sub>p</sub> ) 適用区分	1,000万円以下			1,000万円を超え20億円以下			20億円を超えるもの																						
		A×N <sub>p</sub> <sup>b</sup> により算定された率とする。 ただし、変数値は下記による																											
工種区分	下記の率とする	A	b	下記の率とする																									
開削工事及び小口径推進工事	27.45%	158.8	-0.1089	15.42%																									
シールド工事及び推進工事	27.40%	41.6	-0.0259	23.89%																									
構造物工事（浄水場等）	17.55%	26.9	-0.0265	15.25%																									
P30	<p>1-2-4-4 一般管理費等率の補正            (1) 前払金支出割合の相違による取扱い            前払金支出割合が35%以下の場合の一般管理費等率は、別表-4の前払金支出割合区分ごとに定める補正係数を3で算定した一般管理費等率に乗じて得た率とする。            (2) 契約の保証に必要な費用の取扱い            前払金支出割合の相違による補正までを行った値に、別表-5の補正値を加算したものを一般管理費等とする。            (3) 支給品等の取扱い            資材等を支給するときは、当該支給品費は一般管理費等算定の基礎となる工事原価に含めないものとする。            (4) 自社製品の取扱い（プレテン桁、組立式橋梁、規格ゲート、標識等を製作専門メーカーに発注する場合）について自社製品であっても、他社製品と同様に一般管理費等の対象とする。</p>	<p>(8) 現場管理費の計算            施工時期、工事期間、施工地域を考慮した計算            現場管理費＝対象純工事費×{(現場管理費率標準値(J。))×補正係数}+補正值            対象純工事費：純工事費+支給品費+無償貸与機械等評価額            ただし、現場管理費率標準値は、別表-2による。  <b>補正係数は、(3)2) 施工地域を考慮した現場管理費率の補正による。</b>補正值は、(3)1) 施工時期、工事期間等を考慮した現場管理費率の補正による。            なお、補正係数を乗じる場合は、現場管理費標準値(J。))の端数処理後に係数を乗じて、小数第3位を四捨五入し、第2位とする。</p> <p>別表-2 現場管理費率標準値</p> <table border="1" data-bbox="1581 709 2733 940"> <thead> <tr> <th rowspan="2">対象額(N<sub>p</sub>) 適用区分</th> <th rowspan="2">1,000万円以下</th> <th colspan="2">1,000万円を超え20億円以下</th> <th rowspan="2">20億円を超えるもの</th> </tr> <tr> <th colspan="2">A×N<sub>p</sub><sup>b</sup>により算定された率とする。 ただし、変数値は下記による</th> </tr> <tr> <th>工種区分</th> <th>下記の率とする</th> <th>A</th> <th>b</th> <th>下記の率とする</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開削工事及び小口径推進工事</td> <td>37.59%</td> <td>228.2</td> <td>-0.1119</td> <td>20.77%</td> </tr> <tr> <td>シールド工事及び推進工事</td> <td>34.44%</td> <td>56.4</td> <td>-0.0306</td> <td>29.29%</td> </tr> <tr> <td>構造物工事（浄水場等）</td> <td>32.26%</td> <td>52.4</td> <td>-0.0301</td> <td>27.50%</td> </tr> </tbody> </table> <p>1-2-4-4 一般管理費等率の補正            (1) <b>前払金の保証がある工事において、以下の事項に該当する場合に補正を行う。</b>  <b>なお、前払金の保証がない工事は、一般管理費等の補正の対象外である。</b>            1) 前払金支出割合の相違による取扱い            前払金支出割合が35%以下の場合の一般管理費等率は、別表-4の前払金支出割合区分ごとに定める補正係数を3で算定した一般管理費等率に乗じて得た率とする。            2) 契約の保証に必要な費用の取扱い            前払金支出割合の相違による補正までを行った値に、別表-5の補正値を加算したものを一般管理費等とする。            (2) 支給品等の取扱い            資材等を支給するときは、当該支給品費は一般管理費等算定の基礎となる工事原価に含めないものとする。            (3) 自社製品の取扱い（プレテン桁、組立式橋梁、規格ゲート、標識等を製作専門メーカーに発注する場合）について自社製品であっても、他社製品と同様に一般管理費等の対象とする。</p>	対象額(N <sub>p</sub> ) 適用区分	1,000万円以下	1,000万円を超え20億円以下		20億円を超えるもの	A×N <sub>p</sub> <sup>b</sup> により算定された率とする。 ただし、変数値は下記による		工種区分	下記の率とする	A	b	下記の率とする	開削工事及び小口径推進工事	37.59%	228.2	-0.1119	20.77%	シールド工事及び推進工事	34.44%	56.4	-0.0306	29.29%	構造物工事（浄水場等）	32.26%	52.4	-0.0301	27.50%
対象額(N <sub>p</sub> ) 適用区分	1,000万円以下	1,000万円を超え20億円以下			20億円を超えるもの																								
		A×N <sub>p</sub> <sup>b</sup> により算定された率とする。 ただし、変数値は下記による																											
工種区分	下記の率とする	A	b	下記の率とする																									
開削工事及び小口径推進工事	37.59%	228.2	-0.1119	20.77%																									
シールド工事及び推進工事	34.44%	56.4	-0.0306	29.29%																									
構造物工事（浄水場等）	32.26%	52.4	-0.0301	27.50%																									

令和2年度水道施設整備費に係る歩掛表 改定比較表

令和1年度版 頁番号	現行（令和1年度）	改定（令和2年度）																										
P31	<p>1-2-6 現場環境改善費</p> <p>(1) 対象となる内容 工事に伴い実施する現場環境改善（仮設備関係、営繕関係、安全関係）及び地域連携に関するものを対象とする。</p> <p>(2) 適用の範囲</p> <p>(3) 積算方法</p> <p>1)現場環境改善費の積算について 現場環境改善費の積算は、以下の方法により行うものとする。ただし、標準的な現場環境改善を行う場合は率計上とし、特別な現場環境改善を行う場合は積上げ計上とする。</p> <p>イ．積算方法は以下のとおりとし、現場環境改善費に計上するものとする。</p> $K = i \cdot Pi + \alpha$ <p>ただしK：現場環境改善費（単位：円、1000 円未満切り捨て） i：現場環境改善費率（単位：％、小数第3位四捨五入2位止め） Pi：対象額（直接工事費（処分費等を除く共通仮設費対象分）＋支給品費（共通仮設費対象分）＋無償貸付機械等評価額） なお、対象額が5億円を超える場合は5億円とする。 <math>\alpha</math>：積上げ計上分（単位円、1000 円未満切り捨て）</p> <table border="1" data-bbox="350 1014 1338 1255"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">対象額：Pi</th> <th colspan="2">現場環境改善費率：i（％）</th> </tr> <tr> <th>大都市市街地</th> <th>左記以外</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">直接工事費（処分費等を除く共通仮設費対象分） ＋ 支給品費（共通仮設費対象分） ＋ 無償貸付機械等評価額</td> <td>5億円以下の場合</td> <td><math>i = 56.6 \cdot Pi^{-0.174}</math></td> <td><math>i = 39.9 \cdot Pi^{-0.201}</math></td> </tr> <tr> <td>5億円を超える場合</td> <td>1.73</td> <td>0.71</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)市街地とは、施工地域が人口集中地区(DID地区)及びこれに準ずる地区をいう。 なお、DID地区とは、総務省統計局国勢調査による地域別人口密度が4,000人/km<sup>2</sup>以上で、その全体が5,000人以上となっている地域をいう。</p>	対象額：Pi		現場環境改善費率：i（％）		大都市市街地	左記以外	直接工事費（処分費等を除く共通仮設費対象分） ＋ 支給品費（共通仮設費対象分） ＋ 無償貸付機械等評価額	5億円以下の場合	$i = 56.6 \cdot Pi^{-0.174}$	$i = 39.9 \cdot Pi^{-0.201}$	5億円を超える場合	1.73	0.71	<p>1-2-6 現場環境改善費</p> <p>(1) 対象となる現場環境改善費 別表-6のとおり。 <del>工事に伴い実施する現場環境改善（仮設備関係、営繕関係、安全関係）及び地域連携に関するものを対象とする。</del></p> <p>(2) 適用の範囲</p> <p>(3) 積算方法</p> <p>1)現場環境改善費の積算について 現場環境改善費の積算は、以下の方法により行うものとする。ただし、標準的な現場環境改善を行う場合は率計上とし、特別な現場環境改善を行う場合は積上げ計上とする。</p> <p>イ．基本的な考え方 (1) 現場環境改善に要する費用は、原則として当初設計から計上するものとする。 また、標準的な実施内容を契約図書に明示するものとする。 (2) 費用が巨額となるため現場環境改善費率分で計上することが適当でないと判断されるものは、実施内容を設計図書に明示するとともに、その費用を「物価資料」または見積り等を参考に適切に計上するものとする。</p> <p>ロ．積算方法は以下のとおりとし、現場環境改善費に計上するものとする。</p> $K = i \cdot Pi + \alpha$ <p>ただしK：現場環境改善費（単位：円、1000 円未満切り捨て） i：現場環境改善費率（単位：％、小数第3位四捨五入2位止め） Pi：対象額（直接工事費（処分費等を除く共通仮設費対象分）＋支給品費（共通仮設費対象分）＋無償貸付機械等評価額） なお、対象額が5億円を超える場合は5億円とする。 <math>\alpha</math>：積上げ計上分（単位円、1000 円未満切り捨て）</p> <table border="1" data-bbox="1581 1234 2570 1476"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">対象額：Pi</th> <th colspan="2">現場環境改善費率：i（％）</th> </tr> <tr> <th>大都市市街地</th> <th>左記以外</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">直接工事費（処分費等を除く共通仮設費対象分） ＋ 支給品費（共通仮設費対象分） ＋ 無償貸付機械等評価額</td> <td>5億円以下の場合</td> <td><math>i = 56.6 \cdot Pi^{-0.174}</math></td> <td><math>i = 39.9 \cdot Pi^{-0.201}</math></td> </tr> <tr> <td>5億円を超える場合</td> <td>1.73</td> <td>0.71</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)市街地とは、施工地域が人口集中地区(DID地区)及びこれに準ずる地区をいう。 なお、DID地区とは、総務省統計局国勢調査による地域別人口密度が4,000人/km<sup>2</sup>以上で、その全体が5,000人以上となっている地域をいう。</p>	対象額：Pi		現場環境改善費率：i（％）		大都市市街地	左記以外	直接工事費（処分費等を除く共通仮設費対象分） ＋ 支給品費（共通仮設費対象分） ＋ 無償貸付機械等評価額	5億円以下の場合	$i = 56.6 \cdot Pi^{-0.174}$	$i = 39.9 \cdot Pi^{-0.201}$	5億円を超える場合	1.73	0.71
対象額：Pi				現場環境改善費率：i（％）																								
		大都市市街地	左記以外																									
直接工事費（処分費等を除く共通仮設費対象分） ＋ 支給品費（共通仮設費対象分） ＋ 無償貸付機械等評価額	5億円以下の場合	$i = 56.6 \cdot Pi^{-0.174}$	$i = 39.9 \cdot Pi^{-0.201}$																									
	5億円を超える場合	1.73	0.71																									
対象額：Pi		現場環境改善費率：i（％）																										
		大都市市街地	左記以外																									
直接工事費（処分費等を除く共通仮設費対象分） ＋ 支給品費（共通仮設費対象分） ＋ 無償貸付機械等評価額	5億円以下の場合	$i = 56.6 \cdot Pi^{-0.174}$	$i = 39.9 \cdot Pi^{-0.201}$																									
	5億円を超える場合	1.73	0.71																									
P32	<p>ロ．率に計上されるものは、別表-6の内容のうち原則として各計上費目（現場環境改善のうち仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）毎に1内容ずつ（ただし、いずれか1費目のみ2内容）の合計5つの内容を基本とした費用である。また、選択にあたっては地域の状況・工事内容により組み合わせ、実施費目数及び実施内容を変更しても良い。</p> <p>ハ．積上げ計上分（<math>\alpha</math>）に計上するものは、費用が巨額となるため現場環境改善費率分で行うことが適当でないと判断されるものとする。</p>	<p>ハ．率に計上されるものは、別表-6の内容のうち原則として各計上費目（現場環境改善のうち仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）毎に1内容ずつ（ただし、いずれか1費目のみ2内容）の合計5つの内容を基本とした費用である。また、選択にあたっては地域の状況・工事内容により組み合わせ、実施費目数及び実施内容を変更しても良い。</p> <p>ニ．積上げ計上分（<math>\alpha</math>）に計上するものは、率分で計上することが適当でないと判断されるものとする。</p> <p>ホ．なお、経費率は現場環境改善費の各費目を1本化した全体での率である。</p> <p>ヘ．現場環境改善に関する費用の対象額は5億円を限度とする。</p>																										



令和2年度水道施設整備費に係る歩掛表 改定比較表

令和1年度版 頁番号	現行（令和1年度）	改定（令和2年度）																																																																																																																																																																																																																																								
P32	2)設計変更について 率に計上されるものについては、設計変更を行わないものとする。ただし、対象金額（Pi）の変動に伴う現場環境改善費率 i は変更される。また、積上げ計上分（α）については、内容に変更が生じた場合は設計変更の対象とする。	2)設計変更について <del>率に計上されるものについては、設計変更を行わないものとする。ただし、対象金額（Pi）の変動に伴う現場環境改善費率 i は変更される。また、積上げ計上分（α）については、内容に変更が生じた場合は設計変更の対象とする。</del> 条件明示（積上げ計上分）がなされているもので、内容に変更が生じた場合は発注者と協議するものとする。																																																																																																																																																																																																																																								
P39	b3:接合作業幅 <table border="1" data-bbox="329 653 1531 1499"> <thead> <tr> <th rowspan="2">継手種別</th> <th colspan="3">片側分</th> <th rowspan="2">標準接合作業幅</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th colspan="3">mm</th> </tr> <tr> <th colspan="6">摘要</th> </tr> <tr> <th>呼び径(mm)</th> <th>ボルト径</th> <th>トルク(N・m)</th> <th colspan="3"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">外面継手 (T頭ボルト締め付け) (トルク管理あり)</td> <td>～ 75</td> <td>M16</td> <td>60</td> <td>150</td> <td rowspan="6">レンチ長</td> </tr> <tr> <td>100～250</td> <td>M20</td> <td>100</td> <td>250</td> </tr> <tr> <td>300～350</td> <td>M20</td> <td>100</td> <td>250</td> </tr> <tr> <td>400～600</td> <td>M20</td> <td>100</td> <td>250</td> </tr> <tr> <td>700～800</td> <td>M24</td> <td>140</td> <td>350</td> </tr> <tr> <td>900～</td> <td>M30</td> <td>200</td> <td>450</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">外面継手 (プッシュオンタイプ)</td> <td colspan="3">T形継手</td> <td>100</td> <td>余裕幅</td> </tr> <tr> <td colspan="3">NS形継手</td> <td>250</td> <td>レバーホイスト (両側2箇所)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">E種 75～150</td> <td>175</td> <td rowspan="3">レバーホイスト (アーム長)(上部1箇所)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">75～300</td> <td>175</td> </tr> <tr> <td colspan="3">400</td> <td>250</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">外面継手 (T頭ボルト締め付け) メタルタッチ (トルク管理なし)</td> <td rowspan="2">NS形継手E種</td> <td>75</td> <td>M16</td> <td>—</td> <td rowspan="5">ラチェットレンチ長</td> </tr> <tr> <td>100～150</td> <td>M20</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">GX形継手</td> <td>75</td> <td>M16</td> <td>—</td> <td>175</td> </tr> <tr> <td>100～300</td> <td>M20</td> <td>—</td> <td>250</td> </tr> <tr> <td>S50形継手</td> <td>50</td> <td>M10</td> <td>—</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">内面継手</td> <td colspan="3">U形継手</td> <td>100</td> <td>余裕幅</td> </tr> <tr> <td colspan="3">UF、US形継手 セットボルト締め付け</td> <td>700～800</td> <td>350</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td>900～</td> <td>450</td> </tr> <tr> <td>ポリ管等</td> <td colspan="3">ポリエチエレン管・硬質塩化ビニル管</td> <td>100</td> <td>余裕幅</td> </tr> </tbody> </table>	継手種別	片側分			標準接合作業幅	備考	mm			摘要						呼び径(mm)	ボルト径	トルク(N・m)				外面継手 (T頭ボルト締め付け) (トルク管理あり)	～ 75	M16	60	150	レンチ長	100～250	M20	100	250	300～350	M20	100	250	400～600	M20	100	250	700～800	M24	140	350	900～	M30	200	450	外面継手 (プッシュオンタイプ)	T形継手			100	余裕幅	NS形継手			250	レバーホイスト (両側2箇所)	E種 75～150			175	レバーホイスト (アーム長)(上部1箇所)	75～300			175	400			250	外面継手 (T頭ボルト締め付け) メタルタッチ (トルク管理なし)	NS形継手E種	75	M16	—	ラチェットレンチ長	100～150	M20	—	GX形継手	75	M16	—	175	100～300	M20	—	250	S50形継手	50	M10	—	150	内面継手	U形継手			100	余裕幅	UF、US形継手 セットボルト締め付け			700～800	350				900～	450	ポリ管等	ポリエチエレン管・硬質塩化ビニル管			100	余裕幅	b3:接合作業幅 <table border="1" data-bbox="1561 653 2766 1499"> <thead> <tr> <th rowspan="2">継手種別</th> <th colspan="3">片側分</th> <th rowspan="2">標準接合作業幅</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th colspan="3">mm</th> </tr> <tr> <th colspan="6">摘要</th> </tr> <tr> <th>呼び径(mm)</th> <th>ボルト径</th> <th>トルク(N・m)</th> <th colspan="3"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">外面継手 (T頭ボルト締め付け) (トルク管理あり)</td> <td>～ 75</td> <td>M16</td> <td>60</td> <td>150</td> <td rowspan="6">レンチ長</td> </tr> <tr> <td>100～250</td> <td>M20</td> <td>100</td> <td>250</td> </tr> <tr> <td>300～350</td> <td>M20</td> <td>100</td> <td>250</td> </tr> <tr> <td>400～600</td> <td>M20</td> <td>100</td> <td>250</td> </tr> <tr> <td>700～800</td> <td>M24</td> <td>140</td> <td>350</td> </tr> <tr> <td>900～</td> <td>M30</td> <td>200</td> <td>450</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">外面継手 (プッシュオンタイプ)</td> <td colspan="3">T形継手</td> <td>100</td> <td>余裕幅</td> </tr> <tr> <td colspan="3">NS形継手</td> <td>250</td> <td>レバーホイスト (両側2箇所)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">E種 75～150</td> <td>175</td> <td rowspan="3">レバーホイスト (アーム長)(上部1箇所)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">75～300</td> <td>175</td> </tr> <tr> <td colspan="3">350～400</td> <td>250</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">外面継手 (T頭ボルト締め付け) メタルタッチ (トルク管理なし)</td> <td rowspan="2">NS形継手E種</td> <td>75</td> <td>M16</td> <td>—</td> <td rowspan="5">ラチェットレンチ長</td> </tr> <tr> <td>100～150</td> <td>M20</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">GX形継手</td> <td>75</td> <td>M16</td> <td>—</td> <td>175</td> </tr> <tr> <td>100～300</td> <td>M20</td> <td>—</td> <td>250</td> </tr> <tr> <td>S50形継手</td> <td>50</td> <td>M10</td> <td>—</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">内面継手</td> <td colspan="3">U形継手</td> <td>100</td> <td>余裕幅</td> </tr> <tr> <td colspan="3">UF、US形継手 セットボルト締め付け</td> <td>700～800</td> <td>350</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td>900～</td> <td>450</td> </tr> <tr> <td>ポリ管等</td> <td colspan="3">ポリエチエレン管・硬質塩化ビニル管</td> <td>100</td> <td>余裕幅</td> </tr> </tbody> </table>	継手種別	片側分			標準接合作業幅	備考	mm			摘要						呼び径(mm)	ボルト径	トルク(N・m)				外面継手 (T頭ボルト締め付け) (トルク管理あり)	～ 75	M16	60	150	レンチ長	100～250	M20	100	250	300～350	M20	100	250	400～600	M20	100	250	700～800	M24	140	350	900～	M30	200	450	外面継手 (プッシュオンタイプ)	T形継手			100	余裕幅	NS形継手			250	レバーホイスト (両側2箇所)	E種 75～150			175	レバーホイスト (アーム長)(上部1箇所)	75～300			175	350～400			250	外面継手 (T頭ボルト締め付け) メタルタッチ (トルク管理なし)	NS形継手E種	75	M16	—	ラチェットレンチ長	100～150	M20	—	GX形継手	75	M16	—	175	100～300	M20	—	250	S50形継手	50	M10	—	150	内面継手	U形継手			100	余裕幅	UF、US形継手 セットボルト締め付け			700～800	350				900～	450	ポリ管等	ポリエチエレン管・硬質塩化ビニル管			100	余裕幅
継手種別	片側分			標準接合作業幅	備考																																																																																																																																																																																																																																					
	mm																																																																																																																																																																																																																																									
摘要																																																																																																																																																																																																																																										
呼び径(mm)	ボルト径	トルク(N・m)																																																																																																																																																																																																																																								
外面継手 (T頭ボルト締め付け) (トルク管理あり)	～ 75	M16	60	150	レンチ長																																																																																																																																																																																																																																					
	100～250	M20	100	250																																																																																																																																																																																																																																						
	300～350	M20	100	250																																																																																																																																																																																																																																						
	400～600	M20	100	250																																																																																																																																																																																																																																						
	700～800	M24	140	350																																																																																																																																																																																																																																						
	900～	M30	200	450																																																																																																																																																																																																																																						
外面継手 (プッシュオンタイプ)	T形継手			100	余裕幅																																																																																																																																																																																																																																					
	NS形継手			250	レバーホイスト (両側2箇所)																																																																																																																																																																																																																																					
	E種 75～150			175	レバーホイスト (アーム長)(上部1箇所)																																																																																																																																																																																																																																					
	75～300			175																																																																																																																																																																																																																																						
	400			250																																																																																																																																																																																																																																						
外面継手 (T頭ボルト締め付け) メタルタッチ (トルク管理なし)	NS形継手E種	75	M16	—	ラチェットレンチ長																																																																																																																																																																																																																																					
		100～150	M20	—																																																																																																																																																																																																																																						
	GX形継手	75	M16	—		175																																																																																																																																																																																																																																				
		100～300	M20	—		250																																																																																																																																																																																																																																				
	S50形継手	50	M10	—		150																																																																																																																																																																																																																																				
内面継手	U形継手			100	余裕幅																																																																																																																																																																																																																																					
	UF、US形継手 セットボルト締め付け			700～800	350																																																																																																																																																																																																																																					
				900～	450																																																																																																																																																																																																																																					
ポリ管等	ポリエチエレン管・硬質塩化ビニル管			100	余裕幅																																																																																																																																																																																																																																					
継手種別	片側分			標準接合作業幅	備考																																																																																																																																																																																																																																					
	mm																																																																																																																																																																																																																																									
摘要																																																																																																																																																																																																																																										
呼び径(mm)	ボルト径	トルク(N・m)																																																																																																																																																																																																																																								
外面継手 (T頭ボルト締め付け) (トルク管理あり)	～ 75	M16	60	150	レンチ長																																																																																																																																																																																																																																					
	100～250	M20	100	250																																																																																																																																																																																																																																						
	300～350	M20	100	250																																																																																																																																																																																																																																						
	400～600	M20	100	250																																																																																																																																																																																																																																						
	700～800	M24	140	350																																																																																																																																																																																																																																						
	900～	M30	200	450																																																																																																																																																																																																																																						
外面継手 (プッシュオンタイプ)	T形継手			100	余裕幅																																																																																																																																																																																																																																					
	NS形継手			250	レバーホイスト (両側2箇所)																																																																																																																																																																																																																																					
	E種 75～150			175	レバーホイスト (アーム長)(上部1箇所)																																																																																																																																																																																																																																					
	75～300			175																																																																																																																																																																																																																																						
	350～400			250																																																																																																																																																																																																																																						
外面継手 (T頭ボルト締め付け) メタルタッチ (トルク管理なし)	NS形継手E種	75	M16	—	ラチェットレンチ長																																																																																																																																																																																																																																					
		100～150	M20	—																																																																																																																																																																																																																																						
	GX形継手	75	M16	—		175																																																																																																																																																																																																																																				
		100～300	M20	—		250																																																																																																																																																																																																																																				
	S50形継手	50	M10	—		150																																																																																																																																																																																																																																				
内面継手	U形継手			100	余裕幅																																																																																																																																																																																																																																					
	UF、US形継手 セットボルト締め付け			700～800	350																																																																																																																																																																																																																																					
				900～	450																																																																																																																																																																																																																																					
ポリ管等	ポリエチエレン管・硬質塩化ビニル管			100	余裕幅																																																																																																																																																																																																																																					

令和2年度水道施設整備費に係る歩掛表 改定比較表

令和1年度版 頁番号	現行(令和1年度)	改定(令和2年度)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
P51	<p>2-3-3 メカニカル継手歩掛表 第3表</p> <p style="text-align: right;">(1口当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼び径 (mm)</th> <th rowspan="2">配管工 (人)</th> <th rowspan="2">普通作業員 (人)</th> <th rowspan="2">諸雑費</th> <th colspan="3">モルタル充填工</th> </tr> <tr> <th>配管工(人)</th> <th>普通作業員(人)</th> <th>モルタル量(m<sup>3</sup>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>75以下</td><td>0.05</td><td>0.05</td><td></td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>100</td><td>0.05</td><td>0.05</td><td></td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>150</td><td>0.06</td><td>0.06</td><td></td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>200</td><td>0.07</td><td>0.07</td><td></td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>250</td><td>0.08</td><td>0.08</td><td></td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>300</td><td>0.09</td><td>0.09</td><td></td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>350</td><td>0.09</td><td>0.09</td><td></td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>400</td><td>0.10</td><td>0.10</td><td></td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>450</td><td>0.11</td><td>0.11</td><td></td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>500</td><td>0.12</td><td>0.12</td><td></td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>600</td><td>0.14</td><td>0.14</td><td></td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>700</td><td>0.16</td><td>0.16</td><td></td><td>0.20</td><td>0.07</td><td>0.0074</td></tr> <tr><td>800</td><td>0.21</td><td>0.21</td><td></td><td>0.22</td><td>0.07</td><td>0.0079</td></tr> <tr><td>900</td><td>0.24</td><td>0.24</td><td>労務費の1%</td><td>0.24</td><td>0.08</td><td>0.0085</td></tr> <tr><td>1000</td><td>0.28</td><td>0.28</td><td></td><td>0.27</td><td>0.09</td><td>0.0095</td></tr> <tr><td>1100</td><td>0.33</td><td>0.33</td><td></td><td>0.30</td><td>0.10</td><td>0.0135</td></tr> <tr><td>1200</td><td>0.39</td><td>0.39</td><td></td><td>0.35</td><td>0.12</td><td>0.0151</td></tr> <tr><td>1350</td><td>0.48</td><td>0.48</td><td></td><td>0.42</td><td>0.14</td><td>0.0183</td></tr> <tr><td>1500</td><td>0.59</td><td>0.59</td><td></td><td>0.51</td><td>0.17</td><td>0.0209</td></tr> <tr><td>1600</td><td>0.78</td><td>0.78</td><td></td><td>0.58</td><td>0.19</td><td>0.0284</td></tr> <tr><td>1650</td><td>0.83</td><td>0.83</td><td></td><td>0.61</td><td>0.20</td><td>0.0295</td></tr> <tr><td>1800</td><td>0.95</td><td>0.95</td><td></td><td>0.69</td><td>0.23</td><td>0.0328</td></tr> <tr><td>2000</td><td>1.10</td><td>1.10</td><td></td><td>0.82</td><td>0.28</td><td>0.0394</td></tr> <tr><td>2100</td><td>1.27</td><td>1.27</td><td></td><td>0.90</td><td>0.30</td><td>0.0419</td></tr> <tr><td>2200</td><td>1.37</td><td>1.37</td><td></td><td>0.99</td><td>0.33</td><td>0.0449</td></tr> <tr><td>2400</td><td>1.58</td><td>1.58</td><td></td><td>1.16</td><td>0.39</td><td>0.0497</td></tr> <tr><td>2600</td><td>1.78</td><td>1.78</td><td></td><td>1.33</td><td>0.45</td><td>0.0547</td></tr> </tbody> </table> <p>備考 1. モルタル充填工はU形、UF形、LUF形及びUS形継手の場合のみ加算する。                  2. モルタル配合は1:1を標準とする。                  3. NS形(継ぎ輪φ75~250mm)、NS形(異形管φ300~450mm)、S形、US形、UF形、LUF形、KF形、SⅡ形等の離脱防止継手及びU形(φ700~1200mm)の場合は30%を上限として割増することができる。                  4. 特殊押輪を使用する場合は、下記の計算式にて割増することができる。                  押しボルト数/T頭ボルト数×30%=割増% ただし、30%を上限とする。                  5. 接合工事を本体工事に含まない場合(分離発注)の歩掛は別途算出すること。                  6. 諸雑費には、滑材、接合器具損料を含む。</p>	呼び径 (mm)	配管工 (人)	普通作業員 (人)	諸雑費	モルタル充填工			配管工(人)	普通作業員(人)	モルタル量(m <sup>3</sup> )	75以下	0.05	0.05		—	—	—	100	0.05	0.05		—	—	—	150	0.06	0.06		—	—	—	200	0.07	0.07		—	—	—	250	0.08	0.08		—	—	—	300	0.09	0.09		—	—	—	350	0.09	0.09		—	—	—	400	0.10	0.10		—	—	—	450	0.11	0.11		—	—	—	500	0.12	0.12		—	—	—	600	0.14	0.14		—	—	—	700	0.16	0.16		0.20	0.07	0.0074	800	0.21	0.21		0.22	0.07	0.0079	900	0.24	0.24	労務費の1%	0.24	0.08	0.0085	1000	0.28	0.28		0.27	0.09	0.0095	1100	0.33	0.33		0.30	0.10	0.0135	1200	0.39	0.39		0.35	0.12	0.0151	1350	0.48	0.48		0.42	0.14	0.0183	1500	0.59	0.59		0.51	0.17	0.0209	1600	0.78	0.78		0.58	0.19	0.0284	1650	0.83	0.83		0.61	0.20	0.0295	1800	0.95	0.95		0.69	0.23	0.0328	2000	1.10	1.10		0.82	0.28	0.0394	2100	1.27	1.27		0.90	0.30	0.0419	2200	1.37	1.37		0.99	0.33	0.0449	2400	1.58	1.58		1.16	0.39	0.0497	2600	1.78	1.78		1.33	0.45	0.0547	<p>2-3-3 メカニカル継手歩掛表 第3表</p> <p style="text-align: right;">(1口当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼び径 (mm)</th> <th rowspan="2">配管工 (人)</th> <th rowspan="2">普通作業員 (人)</th> <th rowspan="2">諸雑費</th> <th colspan="3">モルタル充填工</th> </tr> <tr> <th>配管工(人)</th> <th>普通作業員(人)</th> <th>モルタル量(m<sup>3</sup>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>75以下</td><td>0.05</td><td>0.05</td><td></td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>100</td><td>0.05</td><td>0.05</td><td></td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>150</td><td>0.06</td><td>0.06</td><td></td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>200</td><td>0.07</td><td>0.07</td><td></td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>250</td><td>0.08</td><td>0.08</td><td></td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>300</td><td>0.09</td><td>0.09</td><td></td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>350</td><td>0.09</td><td>0.09</td><td></td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>400</td><td>0.10</td><td>0.10</td><td></td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>450</td><td>0.11</td><td>0.11</td><td></td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>500</td><td>0.12</td><td>0.12</td><td></td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>600</td><td>0.14</td><td>0.14</td><td></td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>700</td><td>0.16</td><td>0.16</td><td></td><td>0.20</td><td>0.07</td><td>0.0074</td></tr> <tr><td>800</td><td>0.21</td><td>0.21</td><td></td><td>0.22</td><td>0.07</td><td>0.0079</td></tr> <tr><td>900</td><td>0.24</td><td>0.24</td><td>労務費の1%</td><td>0.24</td><td>0.08</td><td>0.0085</td></tr> <tr><td>1000</td><td>0.28</td><td>0.28</td><td></td><td>0.27</td><td>0.09</td><td>0.0095</td></tr> <tr><td>1100</td><td>0.33</td><td>0.33</td><td></td><td>0.30</td><td>0.10</td><td>0.0135</td></tr> <tr><td>1200</td><td>0.39</td><td>0.39</td><td></td><td>0.35</td><td>0.12</td><td>0.0151</td></tr> <tr><td>1350</td><td>0.48</td><td>0.48</td><td></td><td>0.42</td><td>0.14</td><td>0.0183</td></tr> <tr><td>1500</td><td>0.59</td><td>0.59</td><td></td><td>0.51</td><td>0.17</td><td>0.0209</td></tr> <tr><td>1600</td><td>0.78</td><td>0.78</td><td></td><td>0.58</td><td>0.19</td><td>0.0284</td></tr> <tr><td>1650</td><td>0.83</td><td>0.83</td><td></td><td>0.61</td><td>0.20</td><td>0.0295</td></tr> <tr><td>1800</td><td>0.95</td><td>0.95</td><td></td><td>0.69</td><td>0.23</td><td>0.0328</td></tr> <tr><td>2000</td><td>1.10</td><td>1.10</td><td></td><td>0.82</td><td>0.28</td><td>0.0394</td></tr> <tr><td>2100</td><td>1.27</td><td>1.27</td><td></td><td>0.90</td><td>0.30</td><td>0.0419</td></tr> <tr><td>2200</td><td>1.37</td><td>1.37</td><td></td><td>0.99</td><td>0.33</td><td>0.0449</td></tr> <tr><td>2400</td><td>1.58</td><td>1.58</td><td></td><td>1.16</td><td>0.39</td><td>0.0497</td></tr> <tr><td>2600</td><td>1.78</td><td>1.78</td><td></td><td>1.33</td><td>0.45</td><td>0.0547</td></tr> </tbody> </table> <p>備考 1. モルタル充填工はU形、UF形、LUF形及びUS形(SB、VT、LS方式)継手の場合のみ加算する。                  US形(R方式)には加算しない。                  2. モルタル配合は1:1を標準とする。                  3. NS形(継ぎ輪φ75~250mm)、NS形(異形管φ300~450mm)、S形、US形(SB、VT、LS方式)、UF形、LUF形、KF形、SⅡ形等の離脱防止継手及びU形(φ700~1200mm)の場合は30%を上限として割増することができる。US形(R方式)は、割増を適用しない。                  4. 特殊押輪を使用する場合は、下記の計算式にて割増することができる。                  押しボルト数/T頭ボルト数×30%=割増% ただし、30%を上限とする。                  5. 接合工事を本体工事に含まない場合(分離発注)の歩掛は別途算出すること。                  6. 諸雑費には、滑材、接合器具損料を含む。</p>	呼び径 (mm)	配管工 (人)	普通作業員 (人)	諸雑費	モルタル充填工			配管工(人)	普通作業員(人)	モルタル量(m <sup>3</sup> )	75以下	0.05	0.05		—	—	—	100	0.05	0.05		—	—	—	150	0.06	0.06		—	—	—	200	0.07	0.07		—	—	—	250	0.08	0.08		—	—	—	300	0.09	0.09		—	—	—	350	0.09	0.09		—	—	—	400	0.10	0.10		—	—	—	450	0.11	0.11		—	—	—	500	0.12	0.12		—	—	—	600	0.14	0.14		—	—	—	700	0.16	0.16		0.20	0.07	0.0074	800	0.21	0.21		0.22	0.07	0.0079	900	0.24	0.24	労務費の1%	0.24	0.08	0.0085	1000	0.28	0.28		0.27	0.09	0.0095	1100	0.33	0.33		0.30	0.10	0.0135	1200	0.39	0.39		0.35	0.12	0.0151	1350	0.48	0.48		0.42	0.14	0.0183	1500	0.59	0.59		0.51	0.17	0.0209	1600	0.78	0.78		0.58	0.19	0.0284	1650	0.83	0.83		0.61	0.20	0.0295	1800	0.95	0.95		0.69	0.23	0.0328	2000	1.10	1.10		0.82	0.28	0.0394	2100	1.27	1.27		0.90	0.30	0.0419	2200	1.37	1.37		0.99	0.33	0.0449	2400	1.58	1.58		1.16	0.39	0.0497	2600	1.78	1.78		1.33	0.45	0.0547
呼び径 (mm)	配管工 (人)					普通作業員 (人)	諸雑費	モルタル充填工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		配管工(人)	普通作業員(人)	モルタル量(m <sup>3</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
75以下	0.05	0.05		—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
100	0.05	0.05		—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
150	0.06	0.06		—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
200	0.07	0.07		—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
250	0.08	0.08		—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
300	0.09	0.09		—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
350	0.09	0.09		—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
400	0.10	0.10		—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
450	0.11	0.11		—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
500	0.12	0.12		—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
600	0.14	0.14		—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
700	0.16	0.16		0.20	0.07	0.0074																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
800	0.21	0.21		0.22	0.07	0.0079																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
900	0.24	0.24	労務費の1%	0.24	0.08	0.0085																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
1000	0.28	0.28		0.27	0.09	0.0095																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
1100	0.33	0.33		0.30	0.10	0.0135																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
1200	0.39	0.39		0.35	0.12	0.0151																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
1350	0.48	0.48		0.42	0.14	0.0183																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
1500	0.59	0.59		0.51	0.17	0.0209																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
1600	0.78	0.78		0.58	0.19	0.0284																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
1650	0.83	0.83		0.61	0.20	0.0295																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
1800	0.95	0.95		0.69	0.23	0.0328																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
2000	1.10	1.10		0.82	0.28	0.0394																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
2100	1.27	1.27		0.90	0.30	0.0419																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
2200	1.37	1.37		0.99	0.33	0.0449																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
2400	1.58	1.58		1.16	0.39	0.0497																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
2600	1.78	1.78		1.33	0.45	0.0547																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
呼び径 (mm)	配管工 (人)	普通作業員 (人)	諸雑費	モルタル充填工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
				配管工(人)	普通作業員(人)	モルタル量(m <sup>3</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
75以下	0.05	0.05		—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
100	0.05	0.05		—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
150	0.06	0.06		—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
200	0.07	0.07		—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
250	0.08	0.08		—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
300	0.09	0.09		—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
350	0.09	0.09		—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
400	0.10	0.10		—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
450	0.11	0.11		—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
500	0.12	0.12		—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
600	0.14	0.14		—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
700	0.16	0.16		0.20	0.07	0.0074																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
800	0.21	0.21		0.22	0.07	0.0079																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
900	0.24	0.24	労務費の1%	0.24	0.08	0.0085																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
1000	0.28	0.28		0.27	0.09	0.0095																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
1100	0.33	0.33		0.30	0.10	0.0135																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
1200	0.39	0.39		0.35	0.12	0.0151																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
1350	0.48	0.48		0.42	0.14	0.0183																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
1500	0.59	0.59		0.51	0.17	0.0209																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
1600	0.78	0.78		0.58	0.19	0.0284																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
1650	0.83	0.83		0.61	0.20	0.0295																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
1800	0.95	0.95		0.69	0.23	0.0328																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
2000	1.10	1.10		0.82	0.28	0.0394																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
2100	1.27	1.27		0.90	0.30	0.0419																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
2200	1.37	1.37		0.99	0.33	0.0449																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
2400	1.58	1.58		1.16	0.39	0.0497																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
2600	1.78	1.78		1.33	0.45	0.0547																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										

令和2年度水道施設整備費に係る歩掛表 改定比較表

令和1年度版 頁番号	現行（令和1年度）	改定（令和2年度）																																																																																																																						
P55	<p>2-3-8 GX形継手接合歩掛表 第8表（GX形） (1口当り)</p> <table border="1" data-bbox="350 449 1537 825"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼び径 (mm)</th> <th colspan="3">直管</th> <th colspan="3">異形管</th> </tr> <tr> <th>配管工(人)</th> <th>普通作業員(人)</th> <th>諸雑費</th> <th>配管工(人)</th> <th>普通作業員(人)</th> <th>諸雑費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>75</td> <td>0.05</td> <td>0.05</td> <td rowspan="6">労務費の1%</td> <td>0.05</td> <td>0.05</td> <td rowspan="6">労務費の1%</td> </tr> <tr> <td>100</td> <td>0.05</td> <td>0.05</td> <td>0.05</td> <td>0.05</td> </tr> <tr> <td>150</td> <td>0.05</td> <td>0.05</td> <td>0.06</td> <td>0.06</td> </tr> <tr> <td>200</td> <td>0.06</td> <td>0.06</td> <td>0.07</td> <td>0.07</td> </tr> <tr> <td>250</td> <td>0.07</td> <td>0.07</td> <td>0.08</td> <td>0.08</td> </tr> <tr> <td>300</td> <td>0.09</td> <td>0.09</td> <td>0.09</td> <td>0.09</td> </tr> <tr> <td>350</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>400</td> <td>0.10</td> <td>0.10</td> <td>労務費の1%</td> <td>0.12</td> <td>0.12</td> <td>労務費の1%</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1. 呼び径75mm～300mmのP-Linkの切管部への接合は直管の歩掛の30%増とする。                  2. 呼び径75mm～300mmのP-Linkを用いた直管の接合（1口）は、「直管の接合」（1口）と「P-Linkの切管部への接合」（1口）を計上する。                  3. 呼び径75mm～300mmのG-linkを用いた異形管の接合は、異形管の歩掛の60%増とする。                  4. 本表は、ライナを含む継手の接合にも適用する。                  5. 諸雑費には、滑材、接合器具損料を含む。</p> <p>計算例（口径100mmの場合）                  1. P-Linkを用いた直管の接合（1口）＝直管部の接合（1口）+P-Linkの切管部への接合（1口）                  配管工：0.05+0.05×（1+0.30）=0.115（人）                  普通作業員：0.05+0.05×（1+0.30）=0.115（人）                  2. G-Linkを用いた異形管の接合（1口）                  配管工：0.05×（1+0.60）=0.08（人）                  普通作業員：0.05×（1+0.60）=0.08（人）</p>	呼び径 (mm)	直管			異形管			配管工(人)	普通作業員(人)	諸雑費	配管工(人)	普通作業員(人)	諸雑費	75	0.05	0.05	労務費の1%	0.05	0.05	労務費の1%	100	0.05	0.05	0.05	0.05	150	0.05	0.05	0.06	0.06	200	0.06	0.06	0.07	0.07	250	0.07	0.07	0.08	0.08	300	0.09	0.09	0.09	0.09	350	—	—	—	—	—	—	400	0.10	0.10	労務費の1%	0.12	0.12	労務費の1%	<p>2-3-8 GX形継手接合歩掛表 第8表（GX形） (1口当り)</p> <table border="1" data-bbox="1581 449 2769 825"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼び径 (mm)</th> <th colspan="3">直管</th> <th colspan="3">異形管</th> </tr> <tr> <th>配管工(人)</th> <th>普通作業員(人)</th> <th>諸雑費</th> <th>配管工(人)</th> <th>普通作業員(人)</th> <th>諸雑費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>75</td> <td>0.05</td> <td>0.05</td> <td rowspan="6">労務費の1%</td> <td>0.05</td> <td>0.05</td> <td rowspan="6">労務費の1%</td> </tr> <tr> <td>100</td> <td>0.05</td> <td>0.05</td> <td>0.05</td> <td>0.05</td> </tr> <tr> <td>150</td> <td>0.05</td> <td>0.05</td> <td>0.06</td> <td>0.06</td> </tr> <tr> <td>200</td> <td>0.06</td> <td>0.06</td> <td>0.07</td> <td>0.07</td> </tr> <tr> <td>250</td> <td>0.07</td> <td>0.07</td> <td>0.08</td> <td>0.08</td> </tr> <tr> <td>300</td> <td>0.09</td> <td>0.09</td> <td>0.09</td> <td>0.09</td> </tr> <tr> <td>350</td> <td>0.09</td> <td>0.09</td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> </tr> <tr> <td>400</td> <td>0.10</td> <td>0.10</td> <td>0.12</td> <td>0.12</td> <td>0.12</td> <td>0.12</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1. 呼び径75mm～300mmのP-Linkの切管部への接合は直管の歩掛の30%増とする。                  2. 呼び径75mm～300mmのP-Linkを用いた直管の接合（1口）は、「直管の接合」（1口）と「P-Linkの切管部への接合」（1口）を計上する。                  3. 呼び径75mm～300mmのG-linkを用いた異形管の接合は、異形管の歩掛の60%増とする。                  4. 本表は、ライナを含む継手の接合にも適用する。                  5. 諸雑費には、滑材、接合器具損料を含む。</p> <p>計算例（口径100mmの場合）                  1. P-Linkを用いた直管の接合（1口）＝直管部の接合（1口）+P-Linkの切管部への接合（1口）                  配管工：0.05+0.05×（1+0.30）=0.115（人）                  普通作業員：0.05+0.05×（1+0.30）=0.115（人）                  2. G-Linkを用いた異形管の接合（1口）                  配管工：0.05×（1+0.60）=0.08（人）                  普通作業員：0.05×（1+0.60）=0.08（人）</p>	呼び径 (mm)	直管			異形管			配管工(人)	普通作業員(人)	諸雑費	配管工(人)	普通作業員(人)	諸雑費	75	0.05	0.05	労務費の1%	0.05	0.05	労務費の1%	100	0.05	0.05	0.05	0.05	150	0.05	0.05	0.06	0.06	200	0.06	0.06	0.07	0.07	250	0.07	0.07	0.08	0.08	300	0.09	0.09	0.09	0.09	350	0.09	0.09	0.11	0.11	0.11	0.11	400	0.10	0.10	0.12	0.12	0.12	0.12
呼び径 (mm)	直管			異形管																																																																																																																				
	配管工(人)	普通作業員(人)	諸雑費	配管工(人)	普通作業員(人)	諸雑費																																																																																																																		
75	0.05	0.05	労務費の1%	0.05	0.05	労務費の1%																																																																																																																		
100	0.05	0.05		0.05	0.05																																																																																																																			
150	0.05	0.05		0.06	0.06																																																																																																																			
200	0.06	0.06		0.07	0.07																																																																																																																			
250	0.07	0.07		0.08	0.08																																																																																																																			
300	0.09	0.09		0.09	0.09																																																																																																																			
350	—	—	—	—	—	—																																																																																																																		
400	0.10	0.10	労務費の1%	0.12	0.12	労務費の1%																																																																																																																		
呼び径 (mm)	直管			異形管																																																																																																																				
	配管工(人)	普通作業員(人)	諸雑費	配管工(人)	普通作業員(人)	諸雑費																																																																																																																		
75	0.05	0.05	労務費の1%	0.05	0.05	労務費の1%																																																																																																																		
100	0.05	0.05		0.05	0.05																																																																																																																			
150	0.05	0.05		0.06	0.06																																																																																																																			
200	0.06	0.06		0.07	0.07																																																																																																																			
250	0.07	0.07		0.08	0.08																																																																																																																			
300	0.09	0.09		0.09	0.09																																																																																																																			
350	0.09	0.09	0.11	0.11	0.11	0.11																																																																																																																		
400	0.10	0.10	0.12	0.12	0.12	0.12																																																																																																																		

令和2年度水道施設整備費に係る歩掛表 改定比較表

令和1年度版 頁番号	現行（令和1年度）	改定（令和2年度）																																																																																																																																																																																																								
P89	<p>2-8-3 鋳鉄管切断・溝切り加工歩掛表 第3-1表 切断・溝切り同時(NS形・SII形・GX形/パイプ切削切断機使用) (1口当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼び径 (mm)</th> <th colspan="3">NS形・SII形</th> <th colspan="3">GX形</th> <th rowspan="2">諸雑費</th> </tr> <tr> <th>特殊作業員 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> <th>機械損料 (日)</th> <th>特殊作業員 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> <th>機械損料 (日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>75</td><td>0.15</td><td>1.00</td><td>0.21</td><td>0.15</td><td>1.00</td><td>0.21</td><td rowspan="10">労務費の5%</td></tr> <tr><td>100</td><td>0.16</td><td>1.02</td><td>0.22</td><td>0.16</td><td>1.02</td><td>0.22</td></tr> <tr><td>150</td><td>0.18</td><td>1.06</td><td>0.25</td><td>0.18</td><td>1.06</td><td>0.25</td></tr> <tr><td>200</td><td>0.20</td><td>1.10</td><td>0.27</td><td>0.20</td><td>1.10</td><td>0.27</td></tr> <tr><td>250</td><td>0.22</td><td>1.14</td><td>0.30</td><td>0.22</td><td>1.14</td><td>0.30</td></tr> <tr><td>300</td><td>0.24</td><td>1.18</td><td>0.32</td><td>0.24</td><td>1.18</td><td>0.32</td></tr> <tr><td>350</td><td>0.26</td><td>1.22</td><td>0.35</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>400</td><td>0.28</td><td>1.25</td><td>0.37</td><td>0.28</td><td>1.25</td><td>0.37</td></tr> <tr><td>450</td><td>0.31</td><td>1.29</td><td>0.40</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> </tbody> </table> <p>備考 1. 本表には、切断と溝切りを同時に実施する場合に適用する。 2. 歩掛は、20m程度の現場内小運搬を含む。 3. 諸雑費には、燃料、カッター刃の損耗費、塗装の補修費を含む。 4. NS形、GX形については面取り加工を含む。</p>	呼び径 (mm)	NS形・SII形			GX形			諸雑費	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	機械損料 (日)	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	機械損料 (日)	75	0.15	1.00	0.21	0.15	1.00	0.21	労務費の5%	100	0.16	1.02	0.22	0.16	1.02	0.22	150	0.18	1.06	0.25	0.18	1.06	0.25	200	0.20	1.10	0.27	0.20	1.10	0.27	250	0.22	1.14	0.30	0.22	1.14	0.30	300	0.24	1.18	0.32	0.24	1.18	0.32	350	0.26	1.22	0.35	—	—	—	400	0.28	1.25	0.37	0.28	1.25	0.37	450	0.31	1.29	0.40	—	—	—	<p>2-8-3 鋳鉄管切断・溝切り加工歩掛表 第3-1表 切断・溝切り同時(NS形・SII形・GX形/パイプ切削切断機使用) (1口当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼び径 (mm)</th> <th colspan="3">NS形・SII形</th> <th colspan="3">GX形</th> <th rowspan="2">諸雑費</th> </tr> <tr> <th>特殊作業員 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> <th>機械損料 (日)</th> <th>特殊作業員 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> <th>機械損料 (日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>75</td><td>0.15</td><td>1.00</td><td>0.21</td><td>0.15</td><td>1.00</td><td>0.21</td><td rowspan="10">労務費の5%</td></tr> <tr><td>100</td><td>0.16</td><td>1.02</td><td>0.22</td><td>0.16</td><td>1.02</td><td>0.22</td></tr> <tr><td>150</td><td>0.18</td><td>1.06</td><td>0.25</td><td>0.18</td><td>1.06</td><td>0.25</td></tr> <tr><td>200</td><td>0.20</td><td>1.10</td><td>0.27</td><td>0.20</td><td>1.10</td><td>0.27</td></tr> <tr><td>250</td><td>0.22</td><td>1.14</td><td>0.30</td><td>0.22</td><td>1.14</td><td>0.30</td></tr> <tr><td>300</td><td>0.24</td><td>1.18</td><td>0.32</td><td>0.24</td><td>1.18</td><td>0.32</td></tr> <tr><td>350</td><td>0.26</td><td>1.22</td><td>0.35</td><td>0.26</td><td>1.22</td><td>0.35</td></tr> <tr><td>400</td><td>0.28</td><td>1.25</td><td>0.37</td><td>0.28</td><td>1.25</td><td>0.37</td></tr> <tr><td>450</td><td>0.31</td><td>1.29</td><td>0.40</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> </tbody> </table> <p>備考 1. 本表には、切断と溝切りを同時に実施する場合に適用する。 2. 歩掛は、20m程度の現場内小運搬を含む。 3. 諸雑費には、燃料、カッター刃の損耗費及び塗装の補修費を含む。 4. NS形、GX形については面取り加工を含む。</p>	呼び径 (mm)	NS形・SII形			GX形			諸雑費	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	機械損料 (日)	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	機械損料 (日)	75	0.15	1.00	0.21	0.15	1.00	0.21	労務費の5%	100	0.16	1.02	0.22	0.16	1.02	0.22	150	0.18	1.06	0.25	0.18	1.06	0.25	200	0.20	1.10	0.27	0.20	1.10	0.27	250	0.22	1.14	0.30	0.22	1.14	0.30	300	0.24	1.18	0.32	0.24	1.18	0.32	350	0.26	1.22	0.35	0.26	1.22	0.35	400	0.28	1.25	0.37	0.28	1.25	0.37	450	0.31	1.29	0.40	—	—	—																																												
呼び径 (mm)	NS形・SII形			GX形			諸雑費																																																																																																																																																																																																			
	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	機械損料 (日)	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	機械損料 (日)																																																																																																																																																																																																				
75	0.15	1.00	0.21	0.15	1.00	0.21	労務費の5%																																																																																																																																																																																																			
100	0.16	1.02	0.22	0.16	1.02	0.22																																																																																																																																																																																																				
150	0.18	1.06	0.25	0.18	1.06	0.25																																																																																																																																																																																																				
200	0.20	1.10	0.27	0.20	1.10	0.27																																																																																																																																																																																																				
250	0.22	1.14	0.30	0.22	1.14	0.30																																																																																																																																																																																																				
300	0.24	1.18	0.32	0.24	1.18	0.32																																																																																																																																																																																																				
350	0.26	1.22	0.35	—	—	—																																																																																																																																																																																																				
400	0.28	1.25	0.37	0.28	1.25	0.37																																																																																																																																																																																																				
450	0.31	1.29	0.40	—	—	—																																																																																																																																																																																																				
呼び径 (mm)	NS形・SII形			GX形				諸雑費																																																																																																																																																																																																		
	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	機械損料 (日)	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	機械損料 (日)																																																																																																																																																																																																				
75	0.15	1.00	0.21	0.15	1.00	0.21	労務費の5%																																																																																																																																																																																																			
100	0.16	1.02	0.22	0.16	1.02	0.22																																																																																																																																																																																																				
150	0.18	1.06	0.25	0.18	1.06	0.25																																																																																																																																																																																																				
200	0.20	1.10	0.27	0.20	1.10	0.27																																																																																																																																																																																																				
250	0.22	1.14	0.30	0.22	1.14	0.30																																																																																																																																																																																																				
300	0.24	1.18	0.32	0.24	1.18	0.32																																																																																																																																																																																																				
350	0.26	1.22	0.35	0.26	1.22	0.35																																																																																																																																																																																																				
400	0.28	1.25	0.37	0.28	1.25	0.37																																																																																																																																																																																																				
450	0.31	1.29	0.40	—	—	—																																																																																																																																																																																																				
P90	<p>第3-3表 切断・溝切り2工程(NS形・GX形/専用工具使用) (1口当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼び径 (mm)</th> <th colspan="4">NS形</th> <th colspan="4">GX形</th> <th rowspan="2">諸雑費</th> </tr> <tr> <th>特殊作業員 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> <th>機械損料 (日)</th> <th>溝切り・切断刃 損耗率</th> <th>特殊作業員 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> <th>機械損料 (日)</th> <th>溝切り・切断刃 損耗率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>75</td><td>0.16</td><td>0.33</td><td>0.19</td><td>0.014</td><td>0.16</td><td>0.33</td><td>0.19</td><td>0.014</td><td rowspan="10">労務費の1%</td></tr> <tr><td>100</td><td>0.17</td><td>0.34</td><td>0.19</td><td>0.017</td><td>0.17</td><td>0.34</td><td>0.19</td><td>0.017</td></tr> <tr><td>150</td><td>0.18</td><td>0.36</td><td>0.21</td><td>0.025</td><td>0.18</td><td>0.36</td><td>0.21</td><td>0.025</td></tr> <tr><td>200</td><td>0.20</td><td>0.38</td><td>0.22</td><td>0.032</td><td>0.20</td><td>0.38</td><td>0.22</td><td>0.032</td></tr> <tr><td>250</td><td>0.21</td><td>0.40</td><td>0.24</td><td>0.040</td><td>0.21</td><td>0.40</td><td>0.24</td><td>0.040</td></tr> <tr><td>300</td><td>0.25</td><td>0.46</td><td>0.26</td><td>0.048</td><td>0.25</td><td>0.46</td><td>0.26</td><td>0.048</td></tr> <tr><td>350</td><td>0.27</td><td>0.49</td><td>0.28</td><td>0.055</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>400</td><td>0.28</td><td>0.52</td><td>0.31</td><td>0.089</td><td>0.28</td><td>0.52</td><td>0.31</td><td>0.089</td></tr> <tr><td>450</td><td>0.31</td><td>0.54</td><td>0.33</td><td>0.100</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> </tbody> </table> <p>備考 1. 本表は、タッピンねじ式専用工具(溝切り機及び切断機等)を使用して溝切り管切断を行う場合に適用する。 2. 歩掛は、20m程度の現場内小運搬を含む。 3. 溝切り・切断刃の損耗費は、(溝切り刃価格×1/2+切断刃価格)に表の刃損耗率を乗じて算出する。 4. 諸雑費には、燃料、工具損耗費、塗装の補修費を含む。 5. 溝切り加工のみ行う場合は、本歩掛の70%とする。切断のみ行う場合は、第2-1表または第2-2表を適用する。</p>	呼び径 (mm)	NS形					GX形				諸雑費	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	機械損料 (日)	溝切り・切断刃 損耗率	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	機械損料 (日)	溝切り・切断刃 損耗率	75	0.16	0.33	0.19	0.014	0.16	0.33	0.19	0.014	労務費の1%	100	0.17	0.34	0.19	0.017	0.17	0.34	0.19	0.017	150	0.18	0.36	0.21	0.025	0.18	0.36	0.21	0.025	200	0.20	0.38	0.22	0.032	0.20	0.38	0.22	0.032	250	0.21	0.40	0.24	0.040	0.21	0.40	0.24	0.040	300	0.25	0.46	0.26	0.048	0.25	0.46	0.26	0.048	350	0.27	0.49	0.28	0.055	—	—	—	—	400	0.28	0.52	0.31	0.089	0.28	0.52	0.31	0.089	450	0.31	0.54	0.33	0.100	—	—	—	—	<p>第3-3表 切断・溝切り2工程(NS形・GX形/専用工具使用) (1口当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼び径 (mm)</th> <th colspan="4">NS形</th> <th colspan="4">GX形</th> <th rowspan="2">諸雑費</th> </tr> <tr> <th>特殊作業員 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> <th>機械損料 (日)</th> <th>溝切り・切断刃 損耗率</th> <th>特殊作業員 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> <th>機械損料 (日)</th> <th>溝切り・切断刃 損耗率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>75</td><td>0.16</td><td>0.33</td><td>0.19</td><td>0.014</td><td>0.16</td><td>0.33</td><td>0.19</td><td>0.014</td><td rowspan="10">労務費の1%</td></tr> <tr><td>100</td><td>0.17</td><td>0.34</td><td>0.19</td><td>0.017</td><td>0.17</td><td>0.34</td><td>0.19</td><td>0.017</td></tr> <tr><td>150</td><td>0.18</td><td>0.36</td><td>0.21</td><td>0.025</td><td>0.18</td><td>0.36</td><td>0.21</td><td>0.025</td></tr> <tr><td>200</td><td>0.20</td><td>0.38</td><td>0.22</td><td>0.032</td><td>0.20</td><td>0.38</td><td>0.22</td><td>0.032</td></tr> <tr><td>250</td><td>0.21</td><td>0.40</td><td>0.24</td><td>0.040</td><td>0.21</td><td>0.40</td><td>0.24</td><td>0.040</td></tr> <tr><td>300</td><td>0.25</td><td>0.46</td><td>0.26</td><td>0.048</td><td>0.25</td><td>0.46</td><td>0.26</td><td>0.048</td></tr> <tr><td>350</td><td>0.27</td><td>0.49</td><td>0.28</td><td>0.055</td><td>0.27</td><td>0.49</td><td>0.28</td><td>0.055</td></tr> <tr><td>400</td><td>0.28</td><td>0.52</td><td>0.31</td><td>0.089</td><td>0.28</td><td>0.52</td><td>0.31</td><td>0.089</td></tr> <tr><td>450</td><td>0.31</td><td>0.54</td><td>0.33</td><td>0.100</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> </tbody> </table> <p>備考 1. 本表は、タッピンねじ式専用工具(溝切り機及び切断機等)を使用して溝切り管切断を行う場合に適用する。 2. 歩掛は、20m程度の現場内小運搬を含む。 3. 溝切り・切断刃の損耗費は、(溝切り刃価格×1/2+切断刃価格)に表の刃損耗率を乗じて算出する。 4. 諸雑費には、燃料、工具損耗費及び塗装の補修費を含む。 5. 溝切り加工のみ行う場合は、本歩掛の70%とする。切断のみ行う場合は、第2-1表または第2-2表を適用する。</p>	呼び径 (mm)	NS形				GX形				諸雑費	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	機械損料 (日)	溝切り・切断刃 損耗率	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	機械損料 (日)	溝切り・切断刃 損耗率	75	0.16	0.33	0.19	0.014	0.16	0.33	0.19	0.014	労務費の1%	100	0.17	0.34	0.19	0.017	0.17	0.34	0.19	0.017	150	0.18	0.36	0.21	0.025	0.18	0.36	0.21	0.025	200	0.20	0.38	0.22	0.032	0.20	0.38	0.22	0.032	250	0.21	0.40	0.24	0.040	0.21	0.40	0.24	0.040	300	0.25	0.46	0.26	0.048	0.25	0.46	0.26	0.048	350	0.27	0.49	0.28	0.055	0.27	0.49	0.28	0.055	400	0.28	0.52	0.31	0.089	0.28	0.52	0.31	0.089	450	0.31	0.54	0.33	0.100	—	—	—
呼び径 (mm)	NS形				GX形				諸雑費																																																																																																																																																																																																	
	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	機械損料 (日)	溝切り・切断刃 損耗率	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	機械損料 (日)	溝切り・切断刃 損耗率																																																																																																																																																																																																		
75	0.16	0.33	0.19	0.014	0.16	0.33	0.19	0.014	労務費の1%																																																																																																																																																																																																	
100	0.17	0.34	0.19	0.017	0.17	0.34	0.19	0.017																																																																																																																																																																																																		
150	0.18	0.36	0.21	0.025	0.18	0.36	0.21	0.025																																																																																																																																																																																																		
200	0.20	0.38	0.22	0.032	0.20	0.38	0.22	0.032																																																																																																																																																																																																		
250	0.21	0.40	0.24	0.040	0.21	0.40	0.24	0.040																																																																																																																																																																																																		
300	0.25	0.46	0.26	0.048	0.25	0.46	0.26	0.048																																																																																																																																																																																																		
350	0.27	0.49	0.28	0.055	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																		
400	0.28	0.52	0.31	0.089	0.28	0.52	0.31	0.089																																																																																																																																																																																																		
450	0.31	0.54	0.33	0.100	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																		
呼び径 (mm)	NS形				GX形					諸雑費																																																																																																																																																																																																
	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	機械損料 (日)	溝切り・切断刃 損耗率	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	機械損料 (日)	溝切り・切断刃 損耗率																																																																																																																																																																																																		
75	0.16	0.33	0.19	0.014	0.16	0.33	0.19	0.014	労務費の1%																																																																																																																																																																																																	
100	0.17	0.34	0.19	0.017	0.17	0.34	0.19	0.017																																																																																																																																																																																																		
150	0.18	0.36	0.21	0.025	0.18	0.36	0.21	0.025																																																																																																																																																																																																		
200	0.20	0.38	0.22	0.032	0.20	0.38	0.22	0.032																																																																																																																																																																																																		
250	0.21	0.40	0.24	0.040	0.21	0.40	0.24	0.040																																																																																																																																																																																																		
300	0.25	0.46	0.26	0.048	0.25	0.46	0.26	0.048																																																																																																																																																																																																		
350	0.27	0.49	0.28	0.055	0.27	0.49	0.28	0.055																																																																																																																																																																																																		
400	0.28	0.52	0.31	0.089	0.28	0.52	0.31	0.089																																																																																																																																																																																																		
450	0.31	0.54	0.33	0.100	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																		